

# 我が家のタイムライン作成表 (自分の家から逃げるための計画)

わたしと家族の逃げるための行動

作成年月日 年 月 日

大雨・台風の 3日前	レベル1	<p>気象情報   台風予報・早期注意情報 ※気象庁が発表</p> <p><input type="checkbox"/> 非常持出品を確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 家族の今後の予定や居場所を確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 親戚や知り合いに避難させてもらうことを依頼する。</p> <p><input type="checkbox"/> テレビやインターネットで気象情報を確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 家族や助けてくれる人と避難するタイミングなどを相談する。</p>	<input type="checkbox"/>
注意報	レベル2	<p>気象情報   大雨・洪水・氾濫注意報 ※気象庁が発表</p> <p><input type="checkbox"/> 避難場所や避難経路を再確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 携帯電話の充電を確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> レベル3で避難する人は避難をはじめの準備をする。</p>	<input type="checkbox"/>
避難・高齢者等	レベル3	<p>避難情報   高齢者等避難 ※新城市が発令(出します)</p> <p><input type="checkbox"/> テレビやインターネット、携帯電話で避難場所の開設状況や雨の量などを確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 高齢者等避難の発令で避難開始</p> <p><input type="checkbox"/> レベル3で避難する人は助けてくれる人に避難したことを連絡する。</p> <p><input type="checkbox"/> レベル4で避難する人は避難をはじめの準備をする。</p>	避難場所 ( )
全員避難	レベル4	<p>避難情報   避難指示 ※新城市が発令(出します)</p> <p><input type="checkbox"/> テレビやインターネットなどで、最新の状況を確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 避難指示の発令で避難をはじめ</p> <p><input type="checkbox"/> 家族や助けてくれる人に避難したことを連絡する。</p> <p><input type="checkbox"/> 避難完了。</p>	避難場所 ( )
災害発生	レベル5	<p>避難情報   緊急安全確保 命の危険 直ちに安全確保! ※新城市が発令(出します)</p> <p>すでに市内で災害が発生または発生する恐れがあるため、より安全な水に浸かる危険性の低い自宅の上の階や高い場所、土砂災害の危険が少ない場所に移動するなどし直ちに命を守る行動をとって下さい!</p>	

警戒レベル4までに必ず避難

## 家族や助けてくれる人の連絡先や連絡方法

名前	電話番号	自宅以外の主な滞り場所(会社・学校)	もしものときの合流場所・連絡方法など

## 非常持ち出し品の準備

大雨の時に逃げる場合は、持ち出す荷物を最小限にして、リュックサックを使用するなど、両手が自由に使えるようにしましょう。

非常持ち出し袋に入れておくもの	家族構成によって必要なもの	逃げる時に必要なもの
<p><input type="checkbox"/> 携帯ラジオ</p> <p><input type="checkbox"/> モバイルバッテリー</p> <p><input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備の電池も)</p> <p><input type="checkbox"/> ろうそく(太くて安定のよいもの)</p> <p><input type="checkbox"/> 救急薬品(ばんそうこう、カーゼ、包帯、三角巾、備用消毒液、解熱剤、胃腸薬、かぜ薬、目薬など)</p>	<p>例:常備菜など</p> <p>あると便利なもの</p> <p><input type="checkbox"/> 毛布・寝袋</p> <p><input type="checkbox"/> カセットコンロ</p> <p><input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ</p>	<p><input type="checkbox"/> 雨具(カッパ)</p> <p><input type="checkbox"/> 手袋</p> <p><input type="checkbox"/> ヘルメット(防災ずきん)</p> <p><input type="checkbox"/> ハザードマップ</p> <p><input type="checkbox"/> 貴重品(通帳、健康保険証、免許証など)</p> <p><input type="checkbox"/> 現金(公衆電話用の10円硬貨も)</p>
<p><input type="checkbox"/> 飲料水・非常食(カンパンなど)</p> <p><input type="checkbox"/> 生活用品(ライター、ナイフ、ティッシュ)</p> <p><input type="checkbox"/> ペーパー、ビニール袋など</p> <p><input type="checkbox"/> 衣類(下着、上着、手袋、靴下、ハンカチ、タオルなど)</p> <p><input type="checkbox"/> 感染症対策(マスク・手指用消毒液など)</p>	<p><input type="checkbox"/> 割りばし</p> <p><input type="checkbox"/> 床に敷くシート</p> <p><input type="checkbox"/> スリッパ</p>	

# 新城市 作手地区

# 洪水・土砂災害 ハザードマップ



## ◆自宅の災害リスク

自然災害から命を守るためには、市民の皆様一人ひとりが、正しい知識と防災意識を持って事前に対策をしていただくことが重要です。

この冊子には、大雨による災害から避難する際の考え方や参考となる情報、市内の主要な河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域や深さ、土砂災害の危険箇所、避難所等をまとめてありますので、ぜひ活用ください。

## 目次

- STEP① 災害リスクを知ろう
  - 新城市で起こった過去の水害 ..... ①
  - 自分のいのちは自分で守ろう ..... ①
  - ハザードマップの見方 ..... ②
  - 大雨による水害(洪水) ..... ③
  - 土砂災害 ..... ④
- STEP② 避難先・避難経路を確認しよう
  - 避難行動・避難先を考えよう
    - ～マイ防災マップを作ろう～ ..... ⑤
    - ～我が家のタイムラインを作ろう～ ..... ⑥
  - 警戒レベルと避難情報 ..... ⑦
  - 避難行動判定フロー(洪水・土砂災害時) ..... ⑦
  - 必要な情報を入手する ..... ⑧
- STEP③ 災害への備え
  - 災害への心がまえ ..... ⑨
  - 被害を抑えるための対策 ..... ⑨
  - 災害備蓄品 ..... ⑩
  - 非常持ち出し品 ..... ⑩
  - 指定避難所、福祉避難所 ..... ⑪
  - 洪水・土砂災害ハザードマップ図郭 ..... ⑫
  - 土砂災害ハザードマップ
  - 我が家のタイムライン作成表

洪水	自宅の危険性は?	土砂災害	避難開始のタイミングは?
<p>【水害の危険性】</p> <p>▼洪水浸水想定区域</p> <p><input type="checkbox"/>あり(洪水浸水想定区域) ⇒自宅の浸水深は?</p> <p>[      m ~      m ]</p> <p><input type="checkbox"/>なし</p> <p>▼早期の立退き避難が必要な区域</p> <p><input type="checkbox"/>あり</p> <p><input type="checkbox"/>なし</p>	<p>自宅の危険性は?</p>	<p>【土砂災害の危険性】</p> <p>▼土砂災害(特別)警戒区域</p> <p><input type="checkbox"/>あり</p> <p>⇒<input type="checkbox"/>土砂災害警戒区域</p> <p><input type="checkbox"/>土砂災害特別警戒区域</p> <p><input type="checkbox"/>なし</p>	<p>避難開始のタイミングは?</p>
<p><b>警戒レベル3 高齢者等避難</b></p> <p><input type="checkbox"/>自宅が「早期の立退き避難が必要な区域」のエリア内にある場合</p> <p><input type="checkbox"/>妊娠中の方や小さなお子様連れの方など、避難に時間を要する場合</p> <p><b>警戒レベル4 避難指示</b></p> <p><input type="checkbox"/>妊娠中の方や小さなお子様連れの方など、避難に時間を要する場合</p> <p><input type="checkbox"/>上記以外で、自宅が洪水浸水想定区域内にある場合</p>	<p>避難開始のタイミングは?</p>	<p><b>警戒レベル3 高齢者等避難</b></p> <p><input type="checkbox"/>妊娠中の方や小さなお子様連れの方など、避難に時間を要する場合</p> <p><b>警戒レベル4 避難指示</b></p> <p><input type="checkbox"/>上記以外で、自宅が土砂災害(特別)警戒区域のエリアにある場合</p>	<p>避難開始のタイミングは?</p>
<p><input type="checkbox"/>自宅の上階[      階]</p> <p><input type="checkbox"/>親戚や知人の家</p> <p>[      ]</p> <p><input type="checkbox"/>指定避難所</p> <p>[      ]</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p> <p>[      ]</p>	<p>自宅の危険性は?</p>	<p><input type="checkbox"/>自宅の上階[      階]</p> <p><input type="checkbox"/>親戚や知人の家</p> <p>[      ]</p> <p><input type="checkbox"/>指定避難所</p> <p>[      ]</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p> <p>[      ]</p>	<p>避難開始のタイミングは?</p>

ハザードマップ 浸水予想の対象河川 【豊川水系】豊川、境川、宇利川、野田川、大入川、田町川、宇連川、黄柳川、大島川、亀淵川、海老川、巴川、島田川、当貝津川 【矢作川水系】巴川、菅沼川、黒瀬川、中川

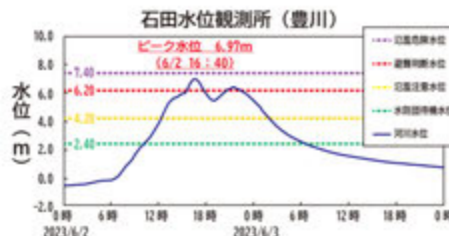
ハザードマップは防災対策課、土木課、各支所の窓口でも配布しております。

# 新城市で起こった過去の水害

「令和5年6月の台風第2号及びそれに伴う前線の活発化による大雨」で、豊川水系では線状降水帯による非常に激しい雨が長時間降り続き、山吉田雨量観測所において総雨量492mmを記録し、新城市においても被害が発生しました。



石田水位観測所付近 出水時



出典：国土交通省中部地方整備局豊川河川事務所資料  
石田水位観測所では避難判断水位を超過しました。



新城市内各地で、溢水や斜面崩壊、土砂流出が発生しました。

# 自分のいのちは自分で守ろう

近年、日本では、大雨による洪水や急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）、土石流、地すべりといった土砂災害など、生活や生命が脅かされるような災害が度々発生しています。

洪水・土砂災害から住民の「いのち」を守るために、ダムや堤防、えん堤や擁壁の整備が進められてきました。しかし、多くの対策施設を整備するには、多くの費用と時間を必要とすることから、洪水・土砂災害から「いのち」を守るためには、身近にある危険を知り、適切に避難することが重要となります。

大規模な災害が発生した場合、行政による救助や支援は、すぐには行き届かないため、自助・共助が重要となります。

## 自助 自分の「いのち」は自分で守る！

### 災害時の安否確認方法

- 災害時には、安否確認などによる電話が増加し、電話がつながりにくい状況となることがあります。電話会社・携帯電話会社による災害用伝言ダイヤル「171」や災害用伝言板「web171」などの方法を確認しておきましょう。



### 避難方法の確認

- 家族で避難先、避難方法を事前に確認しましょう。できれば下見を行い、避難する際に注意が必要な箇所を把握しておきましょう。すぐに避難が難しい場合は、自宅の山の斜面に面していない部屋や2階への避難をしましょう。
- 親戚宅や友人宅への避難も検討しましょう。



### 非常持ち出し品の確認

- 必要な物がそろっているか確認しましょう。期限を確認し、新しいものと取り替えをしましょう。



### 自宅周辺など危険を確認

- ハザードマップやインターネットなどを用いて、自宅周辺で土砂災害や浸水のおそれのある場所を確認しておきましょう。



## 共助 地域で協力して「いのち」を守る！

### 協力して避難

- 避難する時は、近所で声をかけあって、避難しましょう。高齢の方、障がいのある方などの「災害時要援護者」が早めに避難できるよう地域で協力しましょう。危険を感じる場合は、公民館や知人宅など、協力した避難を検討しましょう。



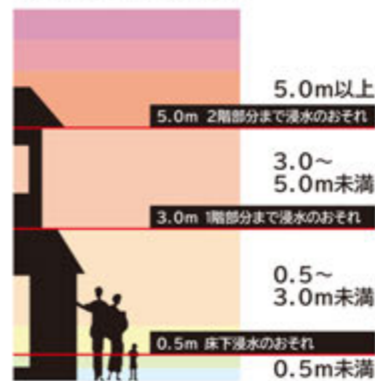
# ハザードマップの見方

ハザードマップは、災害リスクや避難場所等の情報を示しています。それぞれの見方を以下で確認しましょう。

## ●水害

ハザードマップには、想定し得る最大規模の降雨が発生した場合の洪水浸水想定区域、最大の浸水の深さを表示しています。

### ◆浸水の深さの目安



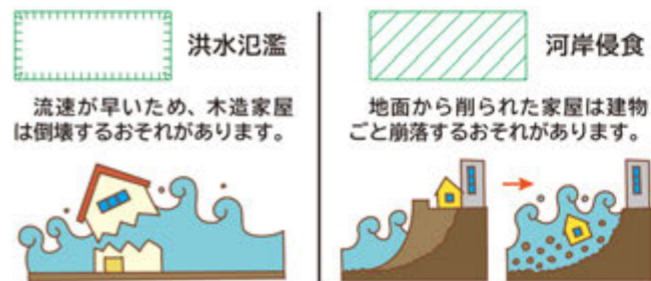
洪水や内水氾濫によって浸水のおそれがある区域です。各シミュレーション条件において予想される最大の浸水の深さを色別に表示しています。

浸水の深さが自宅の高さ以上又は、家屋倒壊等氾濫想定区域に該当する場合は、早期の立退き避難が必要な区域です。

ひざ上まで浸水すると歩行が難しくなります。

### ◆家屋倒壊等氾濫想定区域（洪水のみ）

家屋等の倒壊・流失をもたらすような、堤防決壊を伴う激しい氾濫流や河岸侵食の発生が想定される区域。



豊川洪水浸水想定区域図（平成28年5月国土交通省公表）、豊川水系豊川上流支川浸水予想図（令和3年10月愛知県公表）、矢作川水系矢作川中流支川浸水予想図（令和2年7月愛知県公表）を基に新城市が編集し作成しました。

【想定最大規模の降雨】

豊川流域	1日総雨量604mm
境川、宇利川、野田川、大入川、田町川、大島川、亀淵川、島田川各支川の流域	1日総雨量836mm
宇津川流域	1日総雨量695mm
黄柳川流域	1日総雨量819mm
海老川流域	1日総雨量830mm
巴川(豊川水系)流域	1日総雨量752mm
当貝津川流域	1日総雨量794mm
巴川(矢作川水系)流域	1日総雨量640mm



## ●土砂災害

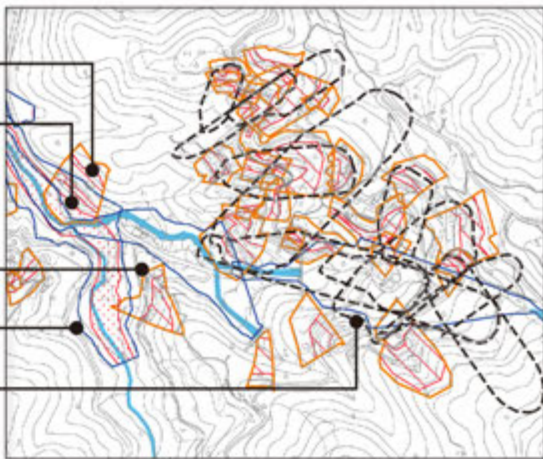
### ◆土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

建物に損傷が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域。

### ◆土砂災害警戒区域（イエローゾーン）






住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域。

土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域は令和6年5月時点で指定されている区域です。




# 大雨による水害(洪水)

## ●雨の降り方と強さのイメージ

<p><b>やや強い雨</b> 1時間に 10~20mm</p>  <p>■ザーザーと降る ■地面一面に水たまりができる</p>	<p><b>強い雨</b> 1時間に 20~30mm</p>  <p>■どしゃ降り ■傘をさしていてもぬれる</p>	<p><b>激しい雨</b> 1時間に 30~50mm</p>  <p>■バケツをひっくり返したように降る ■道路が川のようになる</p>	<p><b>非常に激しい雨</b> 1時間に 50~80mm</p>  <p>■滝のように降る ■傘は全く役に立たなくなる。</p>	<p><b>猛烈な雨</b> 1時間に 80mm~</p>  <p>■息苦しくなるような圧迫感がある</p>
---	---	--	---	---


## ●災害の種類と発生仕組み

**外水氾濫(洪水)**



大雨等で河川の水位が上昇し、堤防が決壊したり、河川の水が堤防を超えたりすることにより起こる氾濫を外水氾濫(洪水)といいます。

**ダム下流域河川の氾濫**



ダムの容量を上回る大雨が降ったとき、ダムの緊急放流を行います。ダム管理者から緊急放流を行う情報を発令することがあります。

## ●「早期の立退き避難が必要な区域」を設定しています

**早期立退き避難が必要な区域**

**浸水深3m以上の区域**

一般的な住宅の2階床面の高さ以上に相当します。屋内に留まることにより命に危険がおよぶおそれがあります。

**家屋倒壊等氾濫想定区域**

大雨の際に、一般的な木造住宅を押し流すほどの氾濫流や河岸侵食が発生するおそれのある区域です。

**避難情報発令時には…**

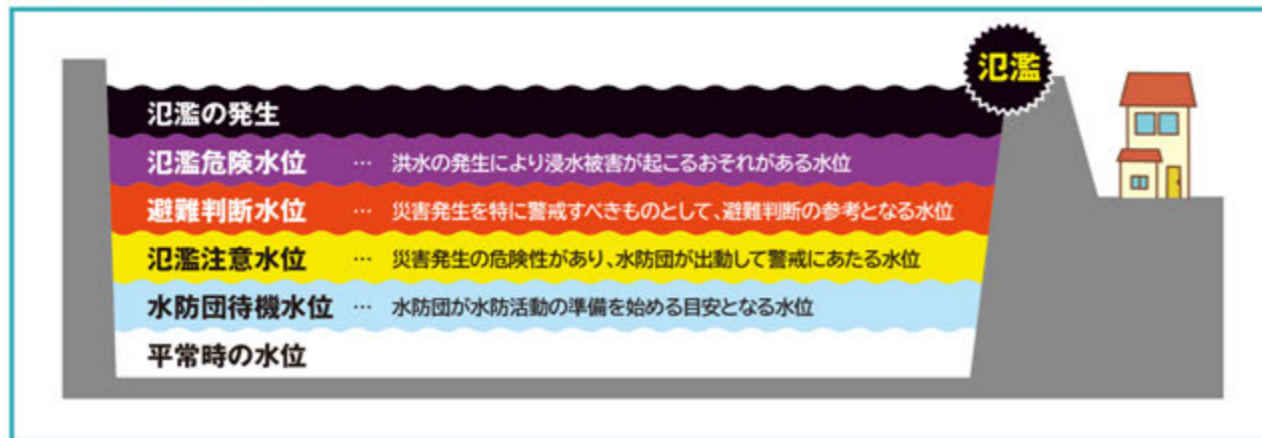
**警戒レベル3 高齢者等避難の発令を目安に、**

①まずは洪水浸水想定区域の外へ避難  
②上記が難しい場合は、早期の立退き避難が必要な区域外にある指定避難所などの建物の2階以上へ避難

**こんなときは要注意!**

周囲の浸水が始まっているなど、**外に出ることが危険な場合は、自宅の2階や近くにある頑丈な建物へ緊急的に避難し、安全を確保します。**

## ●河川の水位情報



**氾濫の発生**

- 氾濫危険水位** … 洪水の発生により浸水被害が起こるおそれがある水位
- 避難判断水位** … 災害発生を特に警戒すべきものとして、避難判断の参考となる水位
- 氾濫注意水位** … 災害発生の危険性があり、水防団が出勤して警戒にあたる水位
- 水防団待機水位** … 水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位
- 平常時の水位**

# 土砂災害

## ●基礎調査の実施・公表

愛知県が、溪流や斜面及びその下流など土砂災害により被害を受けるおそれのある区域の地形・地質及び土砂災害の予想到達範囲・土砂利用状況などについて調査し、結果を公表します。

**急傾斜地の崩壊**



急な斜面(がけ)が突然崩れ落ちる現象です。大雨や地震が引き金になって起こります。

**土石流**



大雨などで山の斜面が崩れたり谷底にたまった土砂が流れ出したりしたときに、水と土砂が混ざりあってもものすごい勢いで谷から流れ出す現象です。

**地すべり**



山や斜面の一部が、ある程度原形を保ったままゆっくりと下方に移動する現象です。降雨や融雪による地下水位の上昇、人為的な地形改変などによって起こります。

**前兆現象** **こんなときは要注意!**

- がけから小石が落ちてくる
- 斜面から水が湧き出る



**前兆現象** **こんなときは要注意!**

- 川の水に異常な濁りが生じる
- 河川の水位が急に減少



**前兆現象** **こんなときは要注意!**

- 山鳴りが聞こえる
- がけにひび割れが発生している



## ●警戒区域の指定

土砂災害から市民の生命を守るため、「土砂災害防止法<sup>※</sup>」に基づき警戒区域が指定されています。

※「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」

**土砂災害警戒区域(イエローゾーン)**

土砂災害が発生した場合、生命または身体に危険が生じるおそれがある区域


**土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**

土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

## ●土砂災害からの避難方法


**原則として区域外へ避難**

- 避難情報により示される指定避難所等や、土砂災害警戒区域等の外の安全な場所へ避難しましょう。
- がけの上に自宅がある場合などは、倒壊のおそれがあるため、区域外へ急いで避難しましょう。



**区域外への避難が難しい場合は**

- 近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難しましょう。
- がけから離れた2階の部屋など、家の中でより安全な場所に避難しましょう。



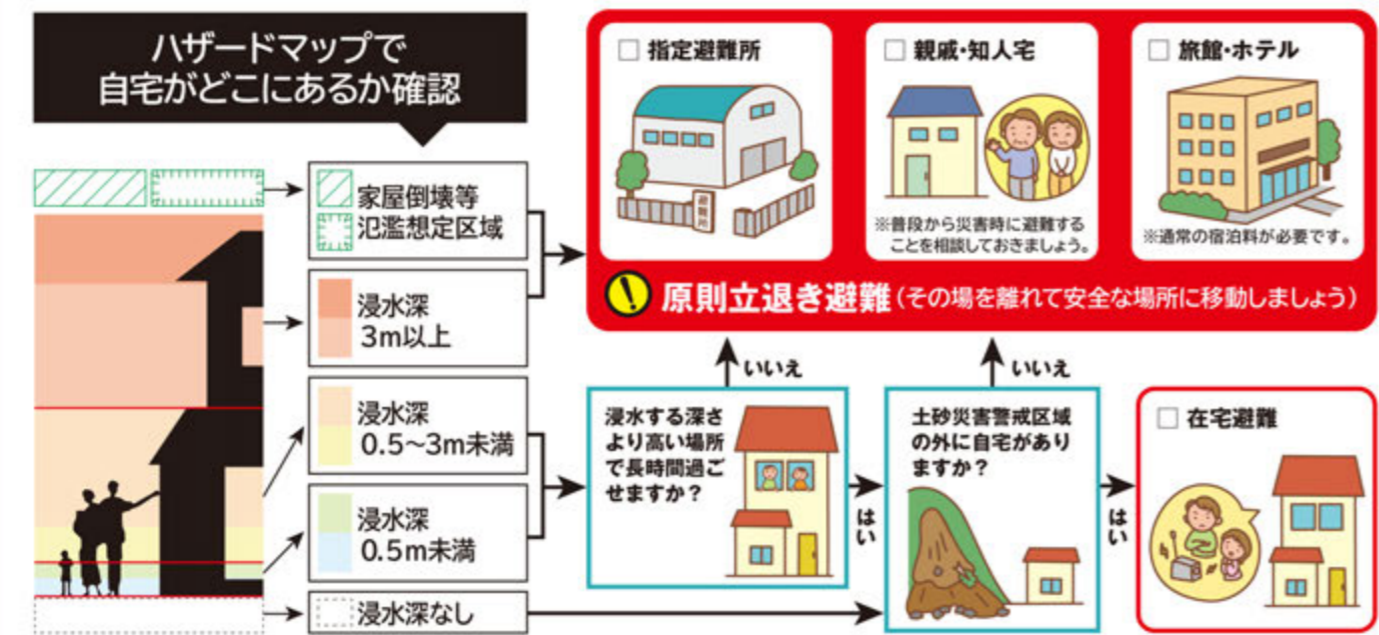


# 警戒レベルと避難情報

危険度	警戒レベル	避難情報等	取るべき行動
高	レベル1	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表) 今後気象状況悪化のおそれ	今後の気象情報を確認 最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めましょう。
	レベル2	<b>大雨・洪水注意報</b> (気象庁が発表) 気象状況悪化	自分の避難行動を確認 ハザードマップ等により、災害が想定される区域や避難先、避難経路を確認しましょう。
	レベル3	<b>高齢者等避難</b> (新城市が発令) 災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者等以外の方も、普段の行動を見合わせ始めたり、河川の水位情報等を用いて避難の準備をしたり、自主的に避難を行うなどしてください。 ※高齢者等…避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、妊産婦、乳幼児等)とその支援者
	レベル4	<b>避難指示</b> (新城市が発令) 災害のおそれあり	危険な場所から全員避難 過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況です。この段階までに避難を完了しておきましょう。
	レベル5	<b>緊急安全確保</b> (新城市が発令) 災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保! 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保してください。

警戒レベル4までに必ず避難

# 避難行動判定フロー(洪水・土砂災害時)



# 必要な情報を入手する

災害発生時には、様々なツールを通して行動判断に役立つ情報が発信されます。一方で、「自らの命は自らで守る」という意識を持って、自分から情報収集し、適切な避難行動に役立てることも大切です。

**新城市メール配信システム**

風水害、地震などに関する情報が市からメールにより配信されます。

**登録方法①【2次元バーコード】**

「新城市メール配信システム(空メール送信画面)」のURLが表示されます。

**登録方法②【携帯メールを送信】**

下記メールアドレスを入力し、空メールを送信してください。  
t-shinshiro@sg-p.jp

**防災行政用無線**

戸別受信機で起用警報や避難、災害対策に関する情報を放送します。

**新城市防災アプリ**

防災行政無線で放送された内容が、お手元のスマートフォンに自動通知され再生できます。

**ダウンロード【2次元バーコード】**

App store Google store

**アプリ機能**

- 防災行政無線放送内容の通知・再生
- 現在地から指定避難所までの経路(Google map)の表示
- ハザードマップの表示
- 新城市ホームページの表示
- 気象情報の表示
- 停電情報(中部電力ホームページ)の表示
- 非常用持ち出し品・備蓄品の表示
- 多言語(10言語に対応)

市民の皆さん

**新城市ホームページ**

https://www.city.shinshiro.lg.jp/

トップページに表示される「緊急情報」から情報を確認できます。

**愛知県土砂災害警戒情報**

https://www.sabo.pref.aichi.jp/

土砂災害の発生のおそれが高まったときに発表され、市が避難勧告を発令する目安になります。

**気象庁ホームページ**

https://www.jma.go.jp/jma/index.html

各種気象情報を確認できます。

**川の防災情報**

https://www.river.go.jp/

水害・土砂災害、気象に関する情報を確認できます。

**テレビのデータ放送**


テレビリモコンの「dボタン」を押すと、気象情報や避難、災害に関する情報を確認できます。

※各ウェブサイトは、利用は無料ですが通信料等は利用者の負担となります。

※ここで紹介しているのは情報入手方法の一例です。日ごろから自分に合った防災情報の入手方法を確認しておきましょう。


# 災害への心がまえ

いつ発生するかわからない災害に備えて、日ごろから「周辺に危険箇所がないか？」を考えましょう。また、地域で開催される防災訓練に積極的に参加し、いざという時に備えることも大切です。

<p><b>ハザードマップの確認</b></p> <p>周辺に危険箇所がないか、避難所がどこにあるかを事前に確認しましょう。</p>  <p>本ハザードマップの⑤ページ「避難行動・避難先を考えよう～マイ防災マップを作ろう～」、⑥ページ「避難行動・避難先を考えよう～我が家のタイムラインを作ろう～」を参考にしながら家族で話し合しましょう。</p>	<p><b>困った時は助け合い</b></p> <p>地域の方々と日ごろから交流を図り、無理のない範囲で安否確認や避難支援に協力しましょう。</p>  <p>新城市では、災害時や災害発生の際の恐れがある場合に、一人では避難できず何らかの助けを必要とする人たちが円滑に地域等の支援を受けることができるように、「新城市災害時要援護者避難支援計画」に基づき、支援を希望される方の登録を受け付けています。</p>	<p><b>防災訓練に参加しよう</b></p> <p>災害時に備えて地域の防災訓練に参加し、防災力向上に努めましょう。</p>  <p>新城市では、自主防災会が市内全行政区に組織されています。防災訓練に加え自主防災会に積極的に参加しましょう。</p>
<p><b>災害時要援護者避難支援制度</b></p> <p><a href="https://www.city.shinshiro.lg.jp/kurashi/kyukyuu-bosai/sonaeru/hinan-shien.html">https://www.city.shinshiro.lg.jp/kurashi/kyukyuu-bosai/sonaeru/hinan-shien.html</a></p>		

# 被害を抑えるための対策

風水害による家屋の被害を抑えるために、日ごろから家の周りの点検や整備を行いましょう。



<p><b>屋根</b></p> <p>瓦やトタンのひび・割れ・はがれはないか。必要に応じて屋根の補強を。</p>	<p><b>外壁</b></p> <p>外壁に亀裂はないか。板壁の場合、腐りや浮きはないか。</p>	<p><b>家の周りのもの</b></p> <p>プロパンガスのボンベはしっかり固定されているか。植木鉢や自転車など風にとばされそうなものは事前に室内へ。</p>
<p><b>ベランダ</b></p> <p>植木鉢や物干し竿など風にとばされそうなものは室内へ。</p>	<p><b>ブロック塀</b></p> <p>ひび割れや破損はないか。</p>	<p><b>側溝</b></p> <p>目詰まりがあると、道路冠水や浸水の原因になる。定期的に清掃しておく。</p>
<p><b>窓ガラス・雨戸</b></p> <p>しっかり閉めてひび割れや窓枠のたつきがないか確認。必要に応じて外側から板などでふさぐ。</p>	<p><b>玄関</b></p> <p>雨水が入らないように土のうや止水板を設置する。</p>	

# 災害備蓄品

大きな災害が発生すると、物流の停止や小売店が被災することで、食料などの入手が困難になる場合があります。災害備蓄品の準備は、防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ普段の生活の中で利用されているものを備えましょう。

**循環備蓄 (ローリングストック)**

普段食べているものを少し多めに買い、賞味期限の近いものから食べて、食べた分を買い足していく備蓄の方法です。



無理なく無駄なく備蓄食料の賞味期限切れを自然に防ぐことができます。

**分散備蓄**

食料などを家の中の様々な場所に分けて保管しておく方法です。地震や浸水等によりたとえ1箇所の部屋が被災しても、別な部屋に備蓄している物資で生活することができます。



# 非常持ち出し品

災害が発生した場合、物流の停止や小売店の被災等により物資の入手が困難になることが想定されます。必要な物資を平時から準備(備蓄)し非常時にすぐ持ち出せるようにまとめておきましょう。



非常食	<ul style="list-style-type: none"> <li>□飲料水</li> <li>□カンパン</li> <li>□缶詰類</li> <li>□ビスケット</li> <li>□乳児用ミルク</li> <li>□離乳食</li> <li>□インスタント食品 など</li> </ul> 
衣類	<ul style="list-style-type: none"> <li>□季節に応じた服</li> <li>□靴下</li> <li>□下着</li> <li>□軍手</li> <li>□タオル</li> <li>□毛布</li> <li>□カップ</li> <li>□紙おむつ など</li> </ul> 
医薬品・衛生用品等	<ul style="list-style-type: none"> <li>□薬品(常備薬、目薬など)</li> <li>□コンタクトレンズ</li> <li>□生理用品</li> <li>□洗面用具</li> <li>□ティッシュ</li> <li>□入れ歯</li> <li>□消毒用アルコール</li> <li>□マスク</li> <li>□せっけん など</li> </ul> 
貴重品・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>□現金</li> <li>□通帳</li> <li>□運転免許証</li> <li>□保険証</li> <li>□障害者手帳</li> <li>□印鑑</li> <li>□母子健康手帳</li> <li>□ラジオ</li> <li>□懐中電灯(電池)</li> <li>□モバイルバッテリー など</li> </ul> 

## 指定避難所、福祉避難所

### 指定避難所<作手地区>

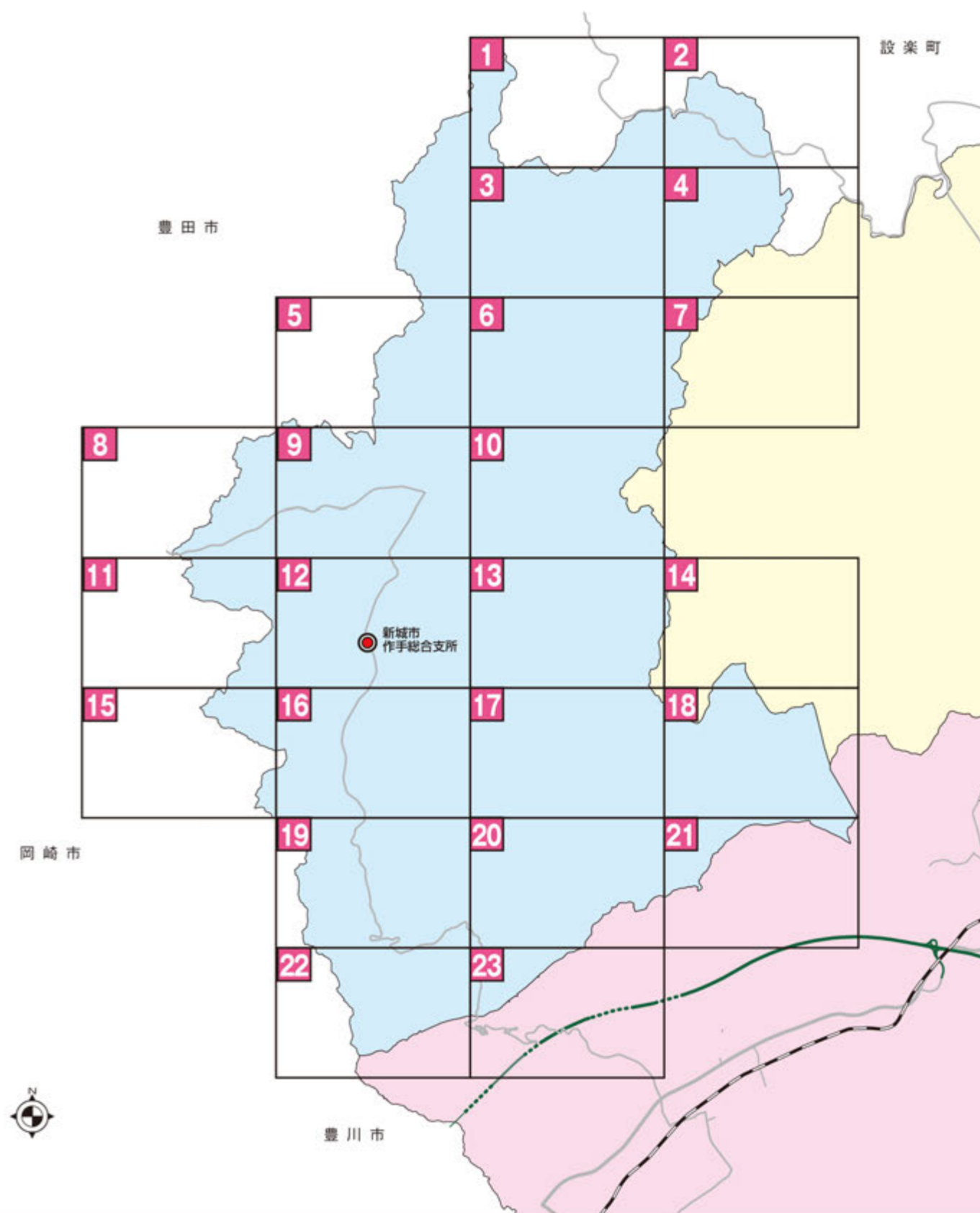
避難所	住所	図割番号
作手農村集落多目的共同利用施設	作手菅沼字マンゼ18	6
旧開成小学校	作手田原字朴橋3	9 12
新城有教館高等学校作手校舎	作手高里字木戸口1-2	12
旧巴小学校	作手清岳字コヽメ沢9	12 16
作手農村環境改善センター	作手高松字柿平9-7	17 20
つくで交流館 作手小学校	作手高里字縄手上28-1 作手高里字縄手上32	12

### 福祉避難所一覧<作手地区>

避難所	住所	図割番号
高齢者生活福祉センター虹の郷	作手高里字縄手上22番地	12
作手子育て支援センター	作手高里字縄手上20-1	12

## 洪水・土砂災害ハザードマップ図郭

洪水・土砂災害ハザードマップ<作手地区>は、23枚に分割されています。  
自宅や避難先など、該当する図割番号を確認してください。





この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。

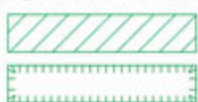
### 早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域



又は

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域

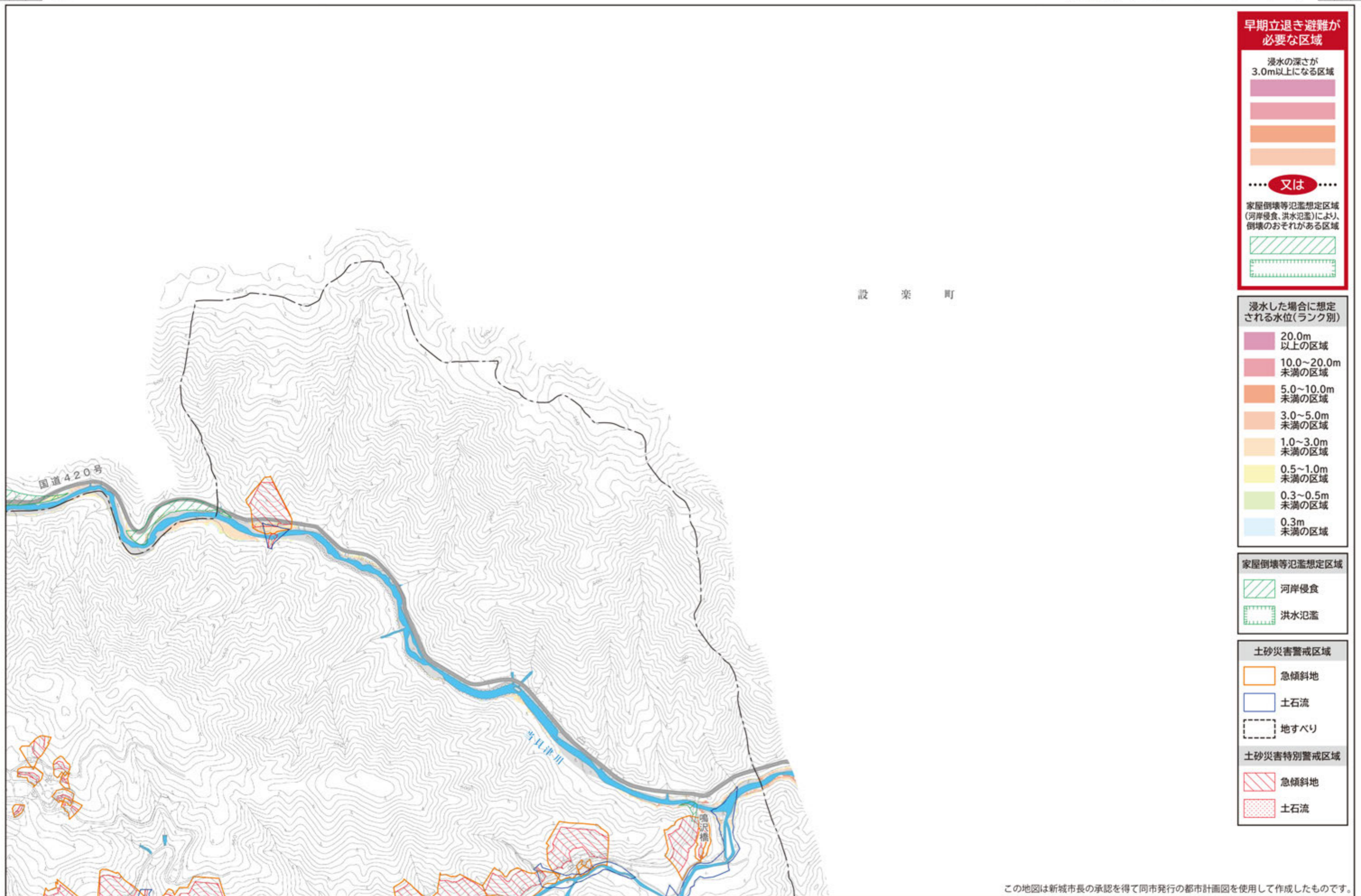


設 楽 町

国道420号

当貝津川





設 楽 町

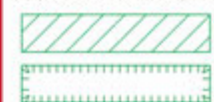
**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

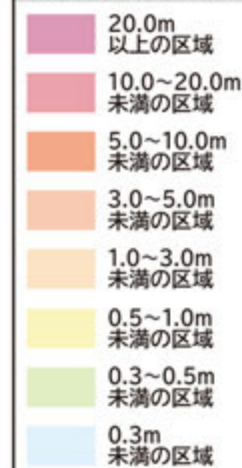


..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



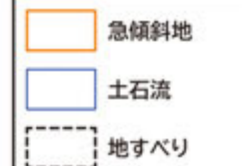
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



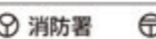
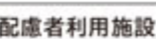
土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。





**早期立退き避難が必要な区域**

- 浸水の深さが3.0m以上になる区域
- - 
  -

..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域

- 
- 

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

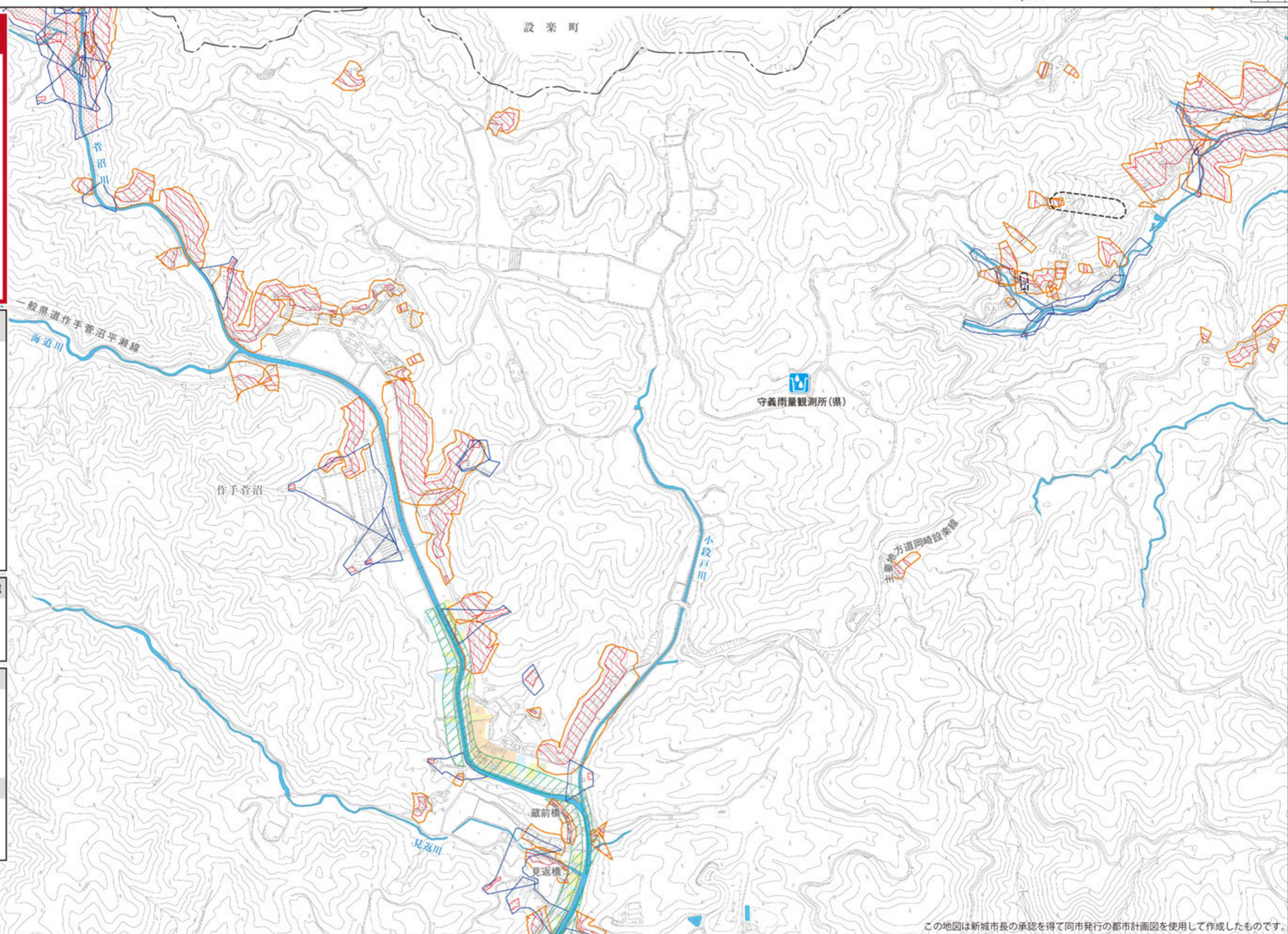
- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

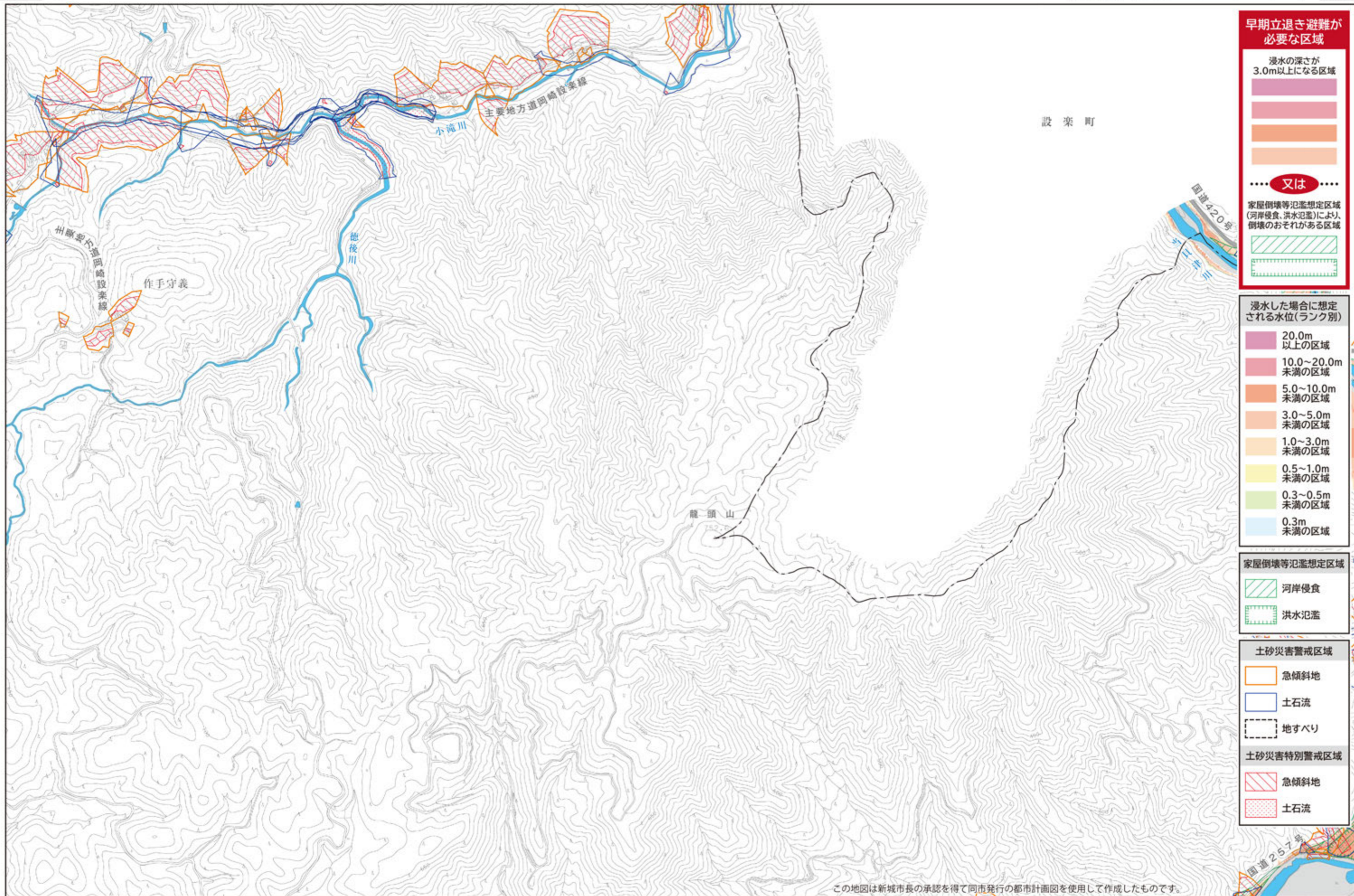
- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

- 3.0m以上
- 2.0m以上
- 1.0m以上
- 0.5m以上

..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域  
(河岸侵食、洪水氾濫)により、  
倒壊のおそれがある区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

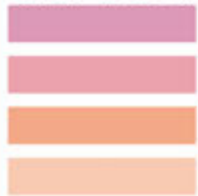
- 急傾斜地
- 土石流

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



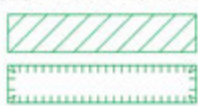
**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域



..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域

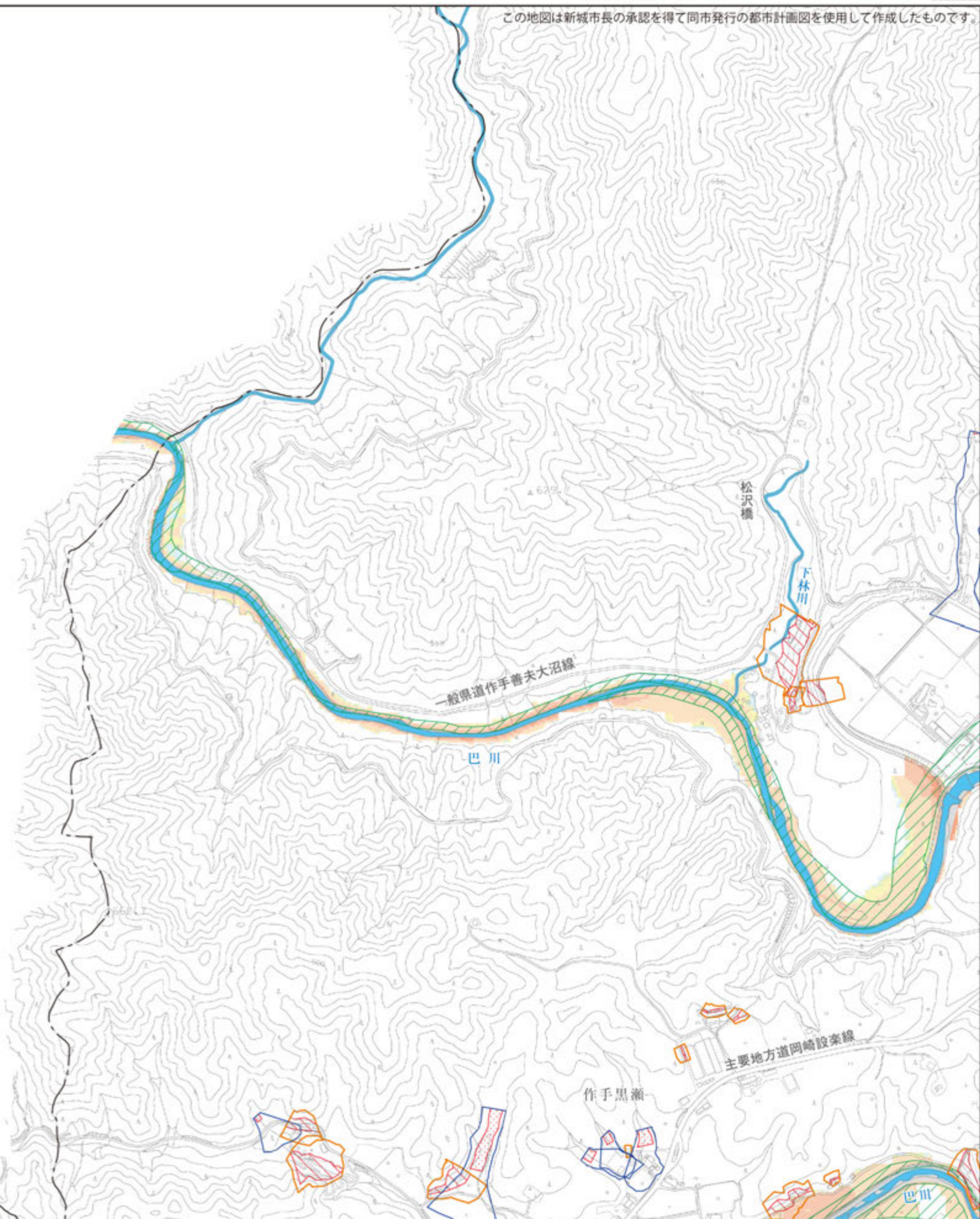


土砂災害特別警戒区域

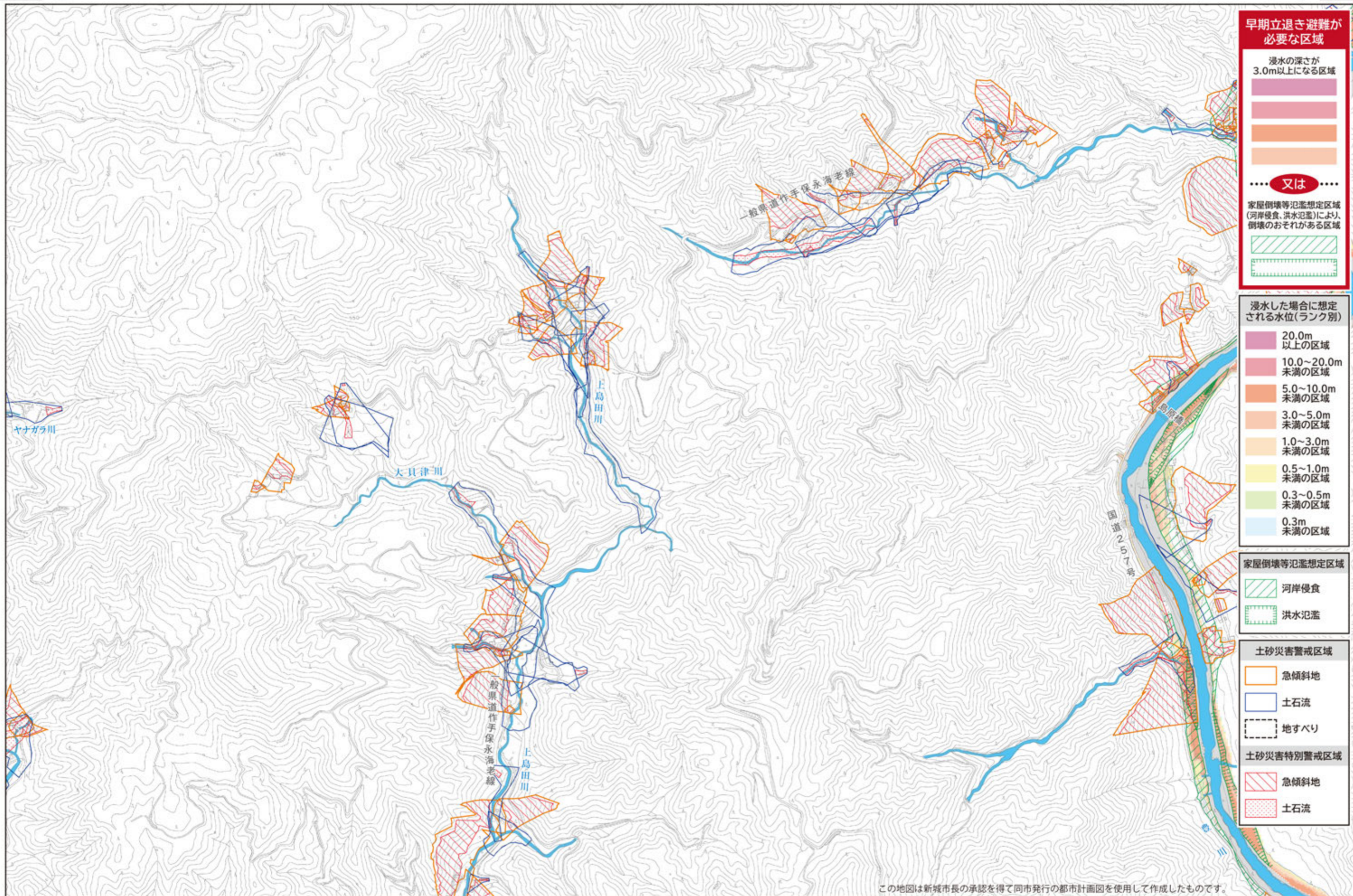


この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。

豊田市







**早期立退き避難が必要な区域**

- 浸水の深さが3.0m以上になる区域
- - 
  -
- ..... **又は** .....
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域
- -

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



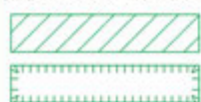
**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

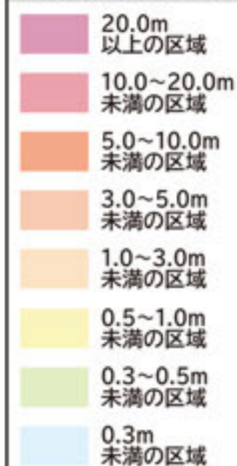


..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



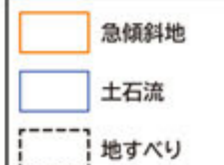
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



豊田 市

岡崎 市

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



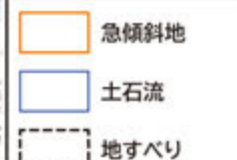
浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域



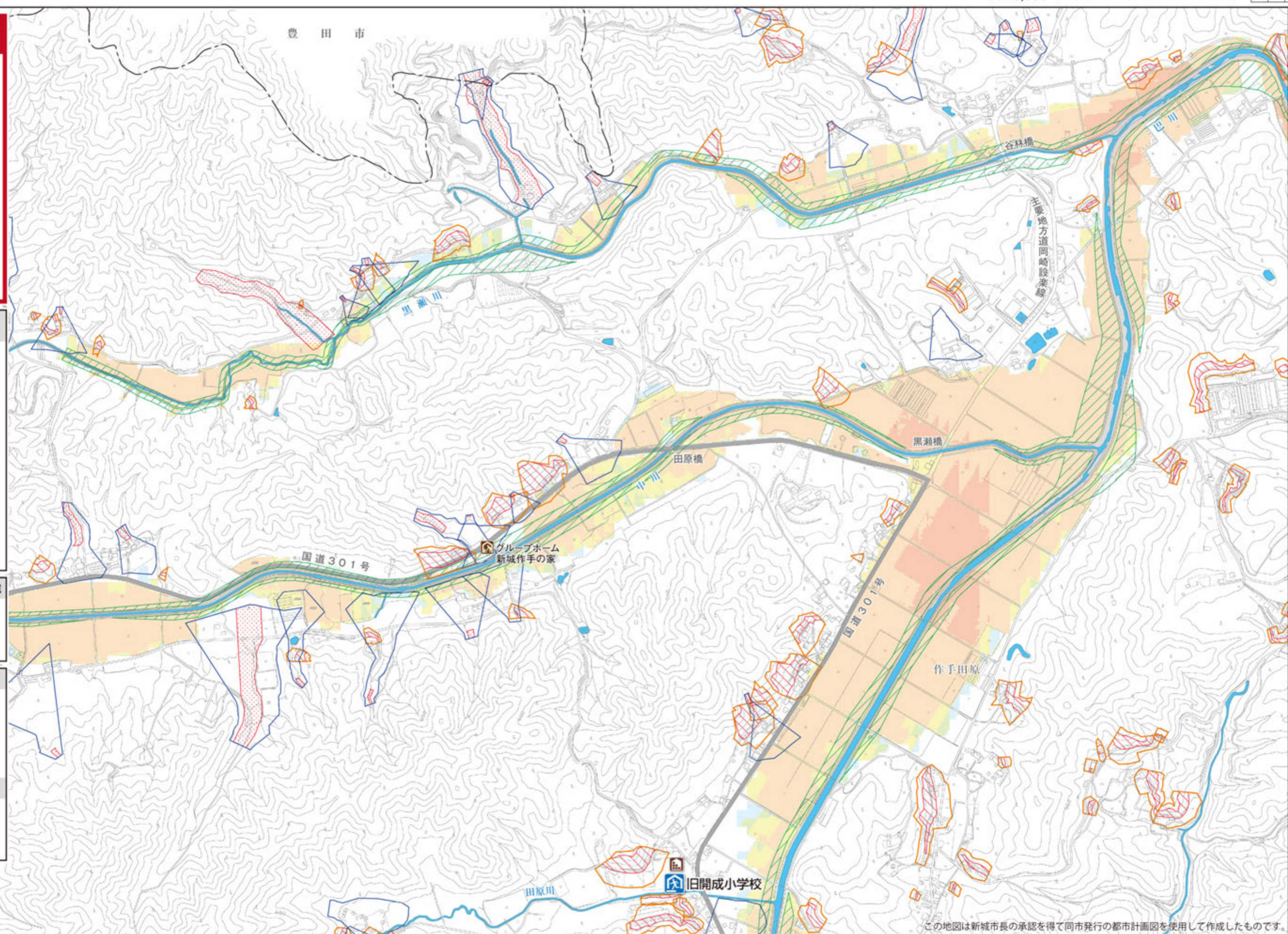
土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域

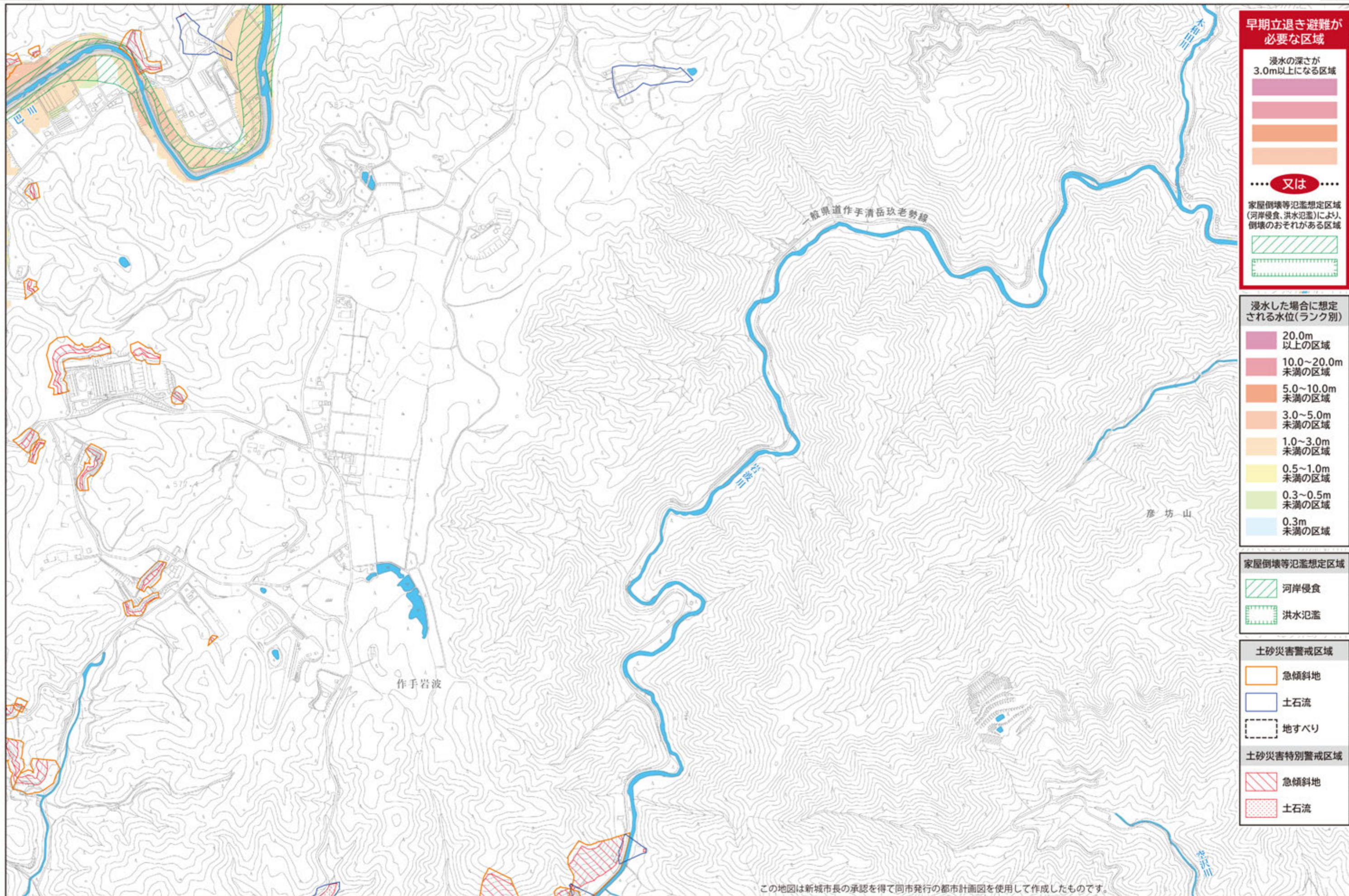


豊田市



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。





**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

- 3.0m以上
- 2.0m以上
- 1.0m以上
- 0.3m以上

..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



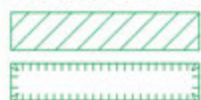
**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域



..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



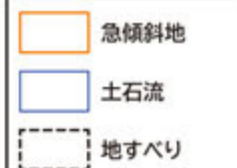
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



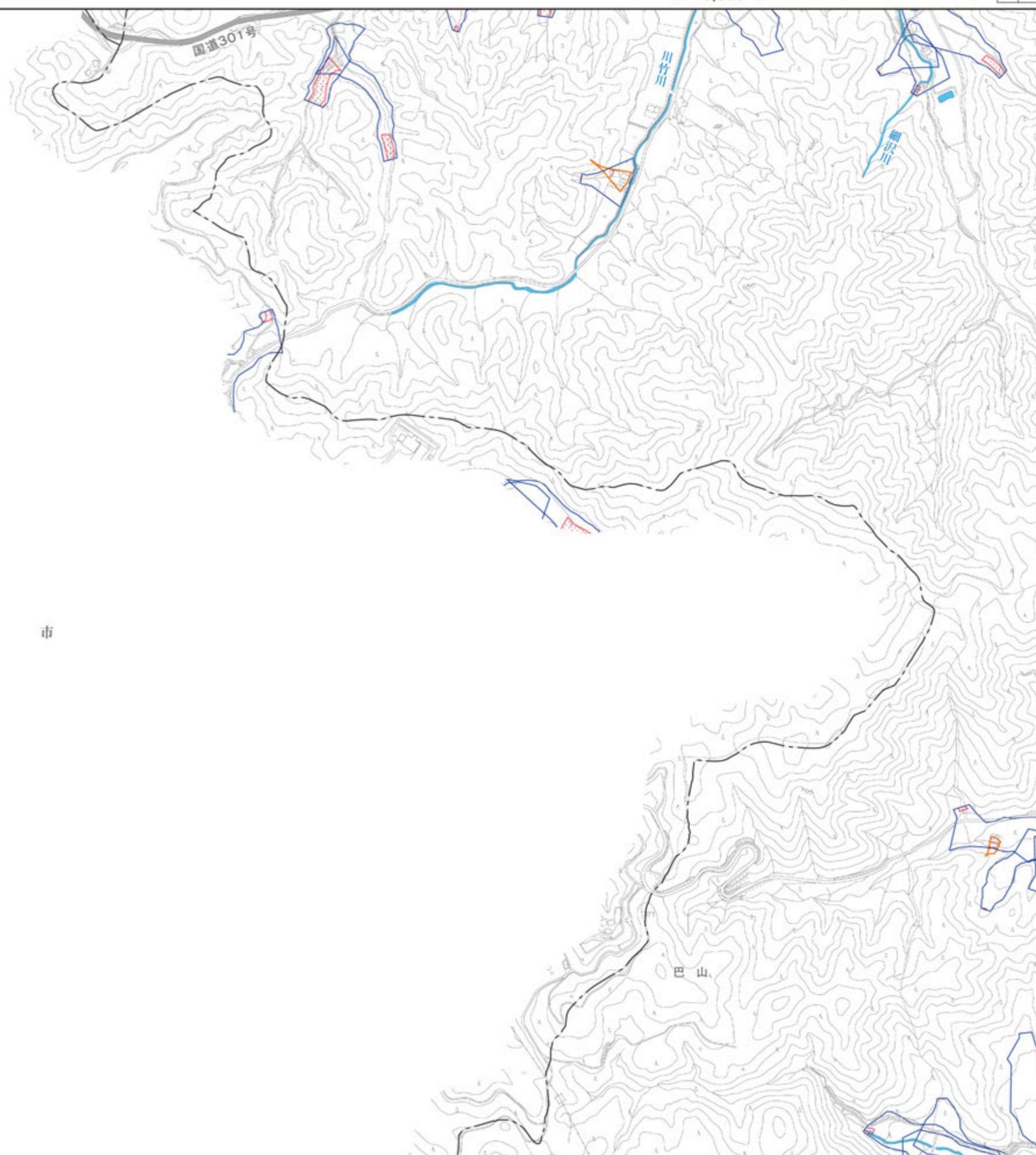
家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



岡 崎 市

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。

早期立退き避難が必要な区域

- 浸水の深さが3.0m以上になる区域
- 浸水の深さが1.0~3.0mになる区域
- 浸水の深さが0.5~1.0mになる区域
- 浸水の深さが0.3~0.5mになる区域
- 浸水の深さが0.3m未満の区域

又は

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域
- 河岸侵食
- 洪水氾濫

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

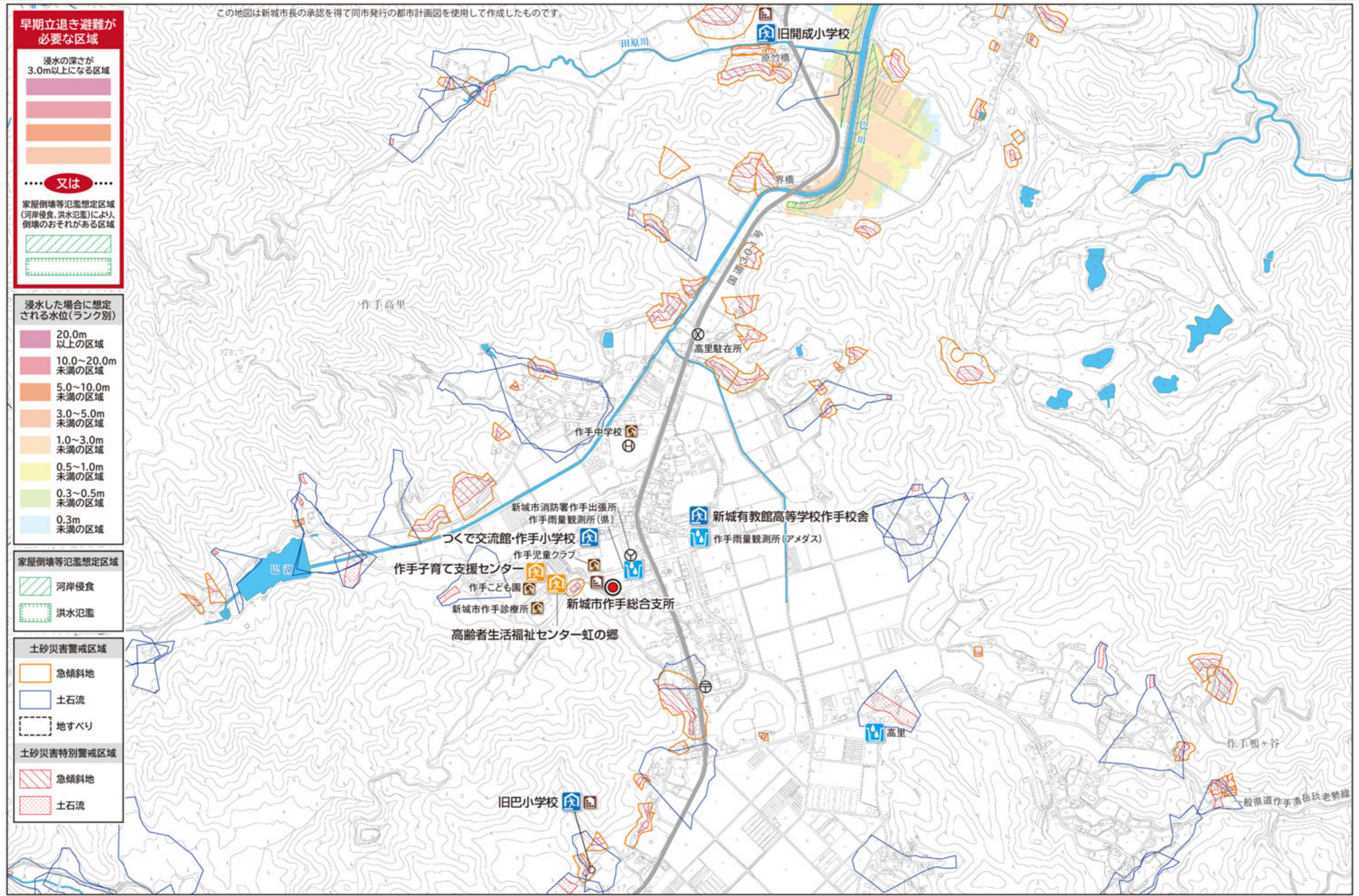
- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流





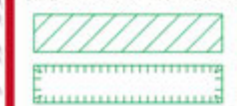
**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域



..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



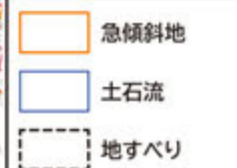
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



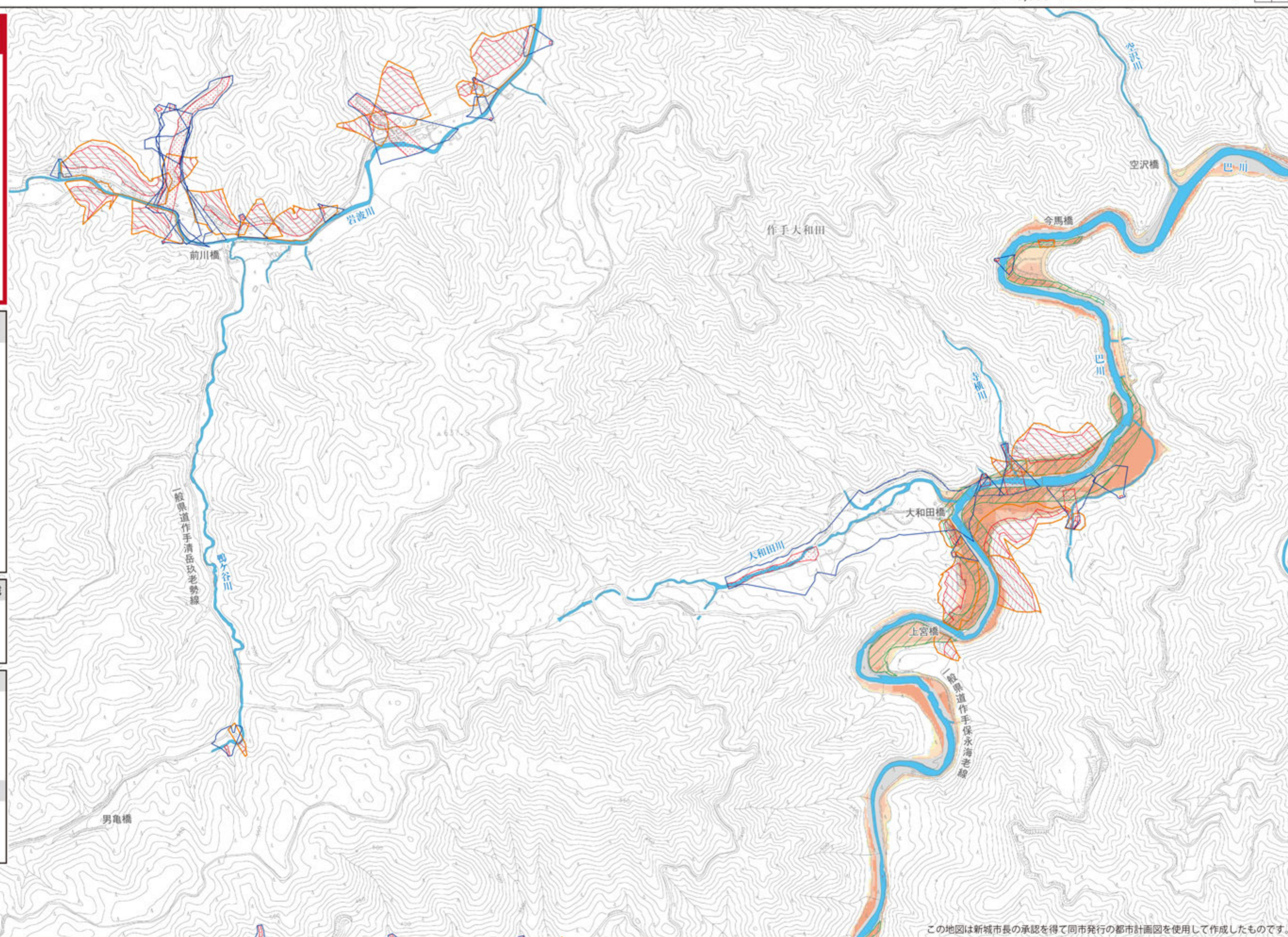
家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域

- 3.0m以上
- 1.0~3.0m
- 0.5~1.0m
- 0.3~0.5m
- 0.3m

..... 又は .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

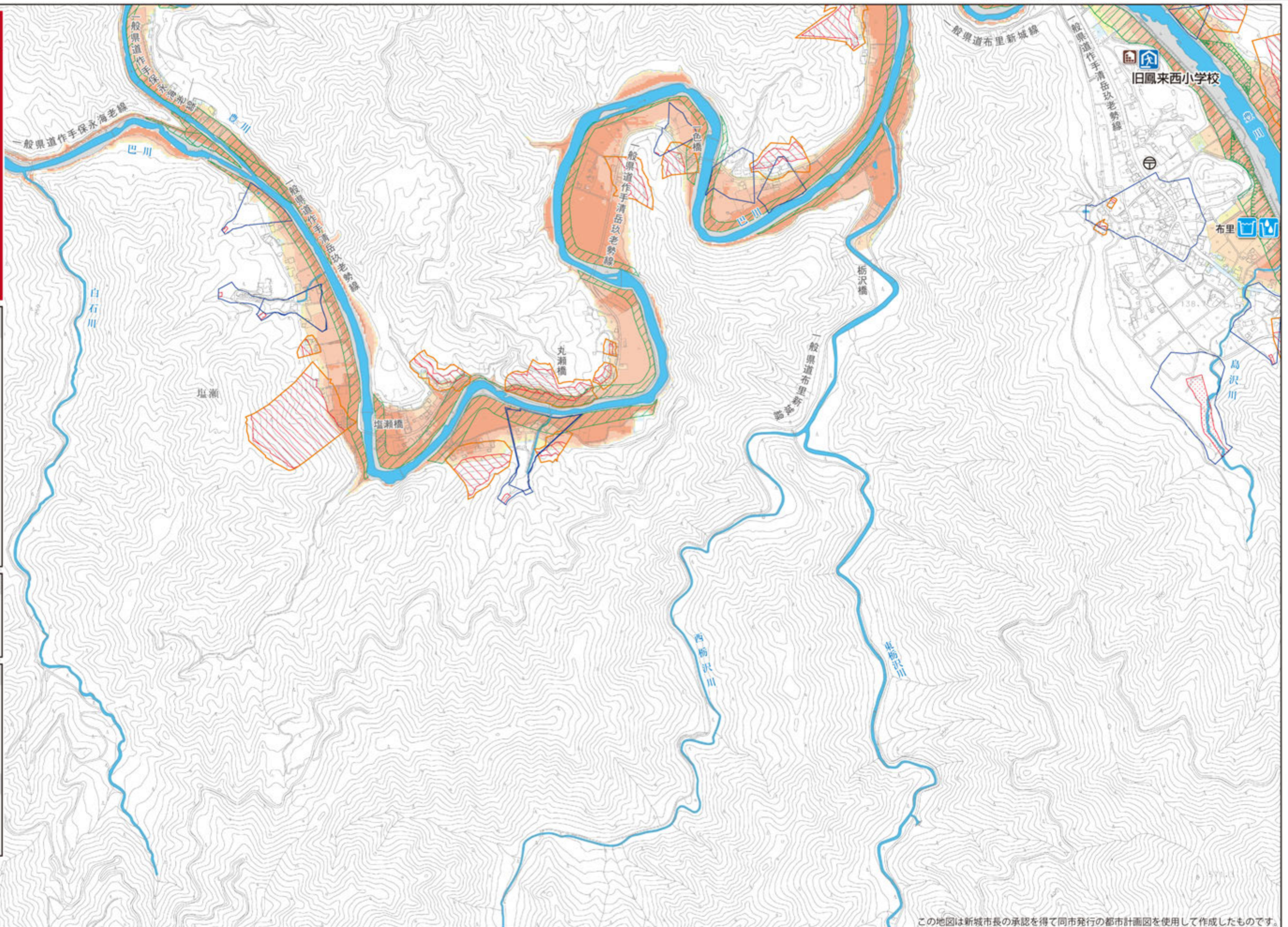
- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



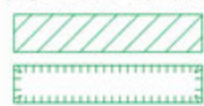
早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域



..... 又は .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



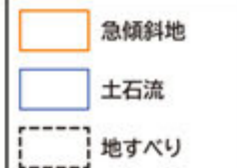
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



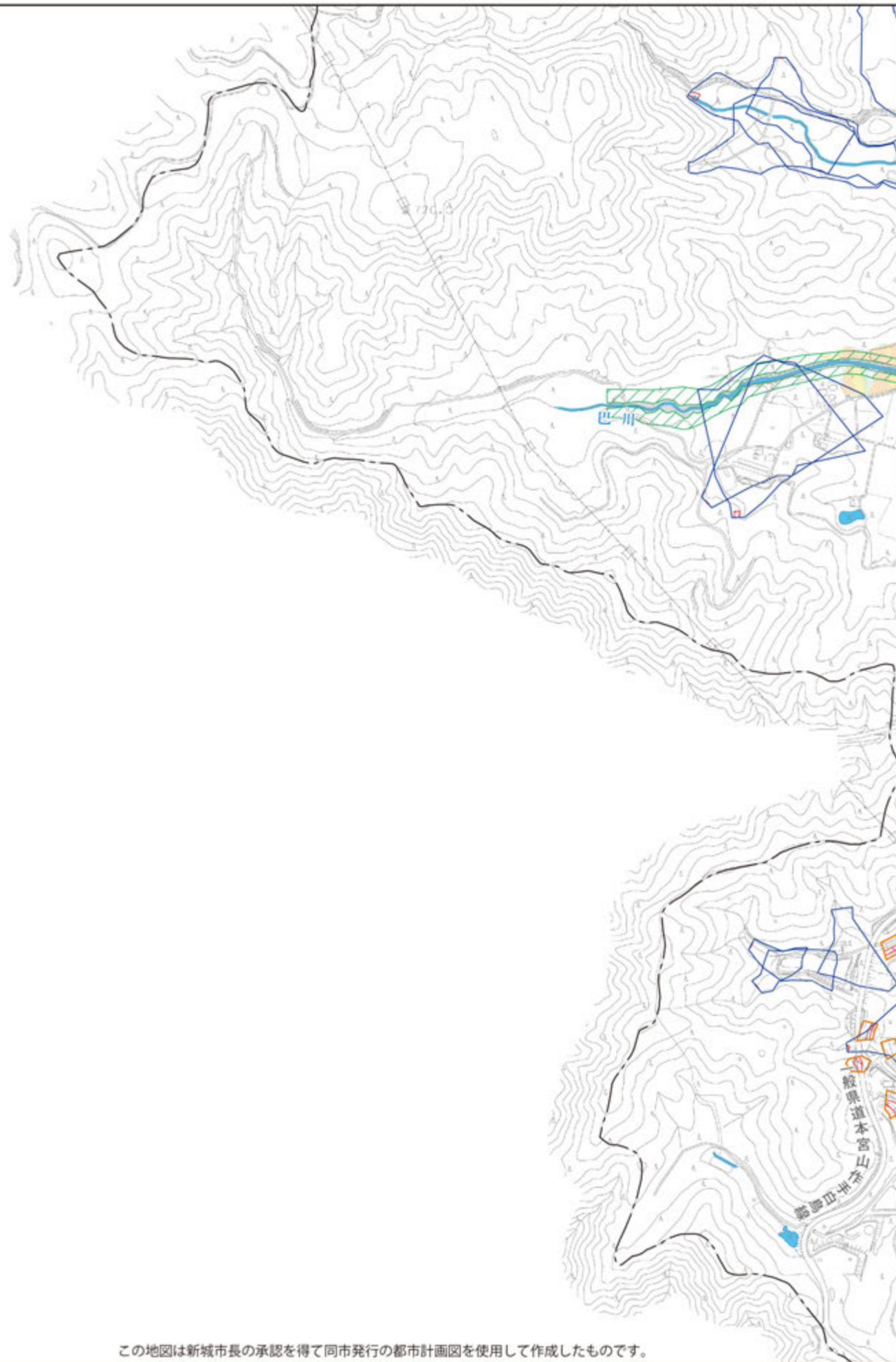
土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



岡崎市



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



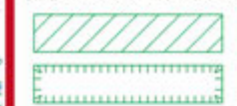
**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域



..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



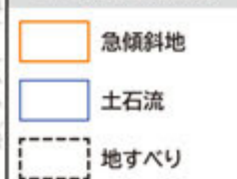
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



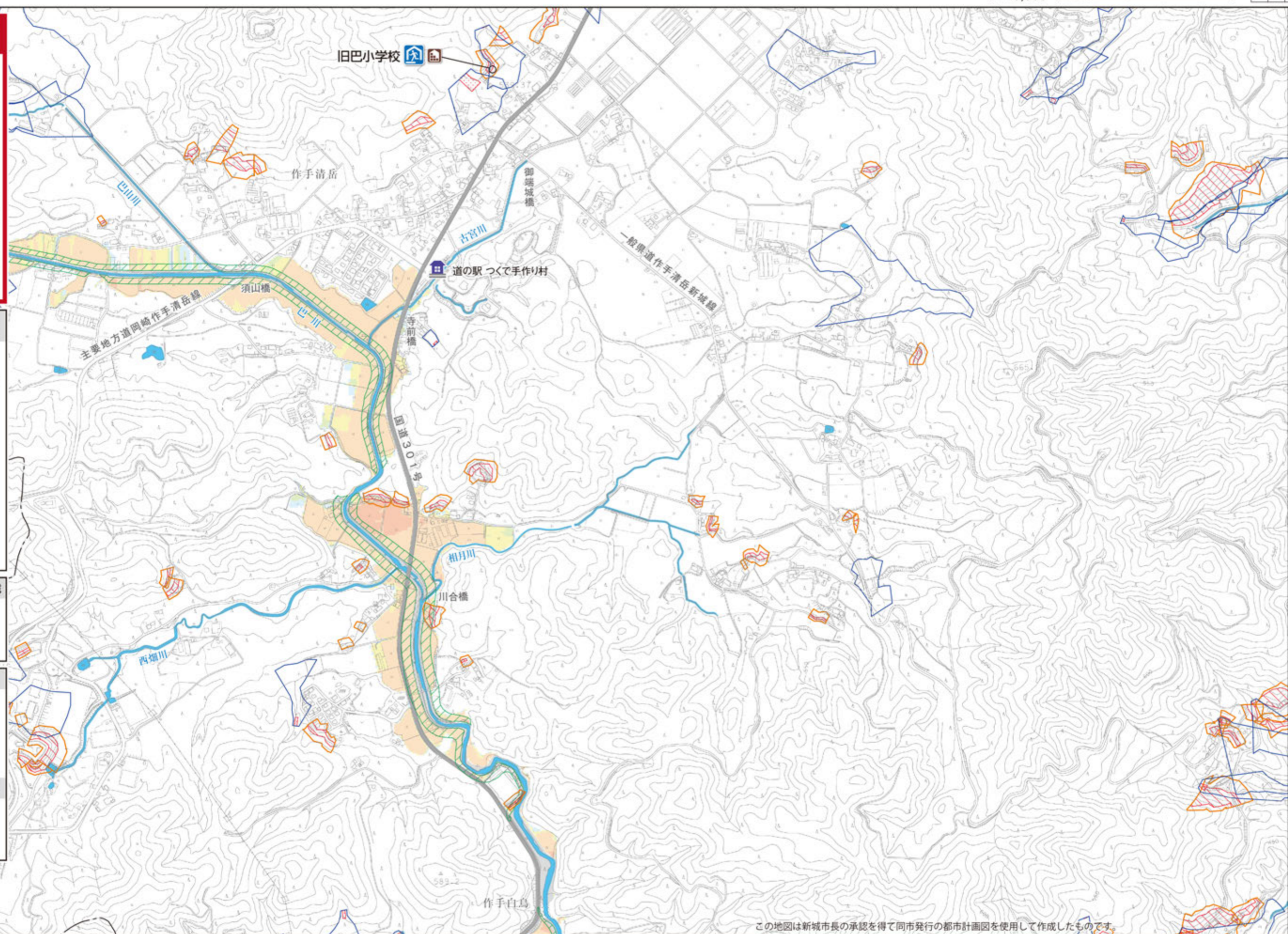
家屋倒壊等氾濫想定区域



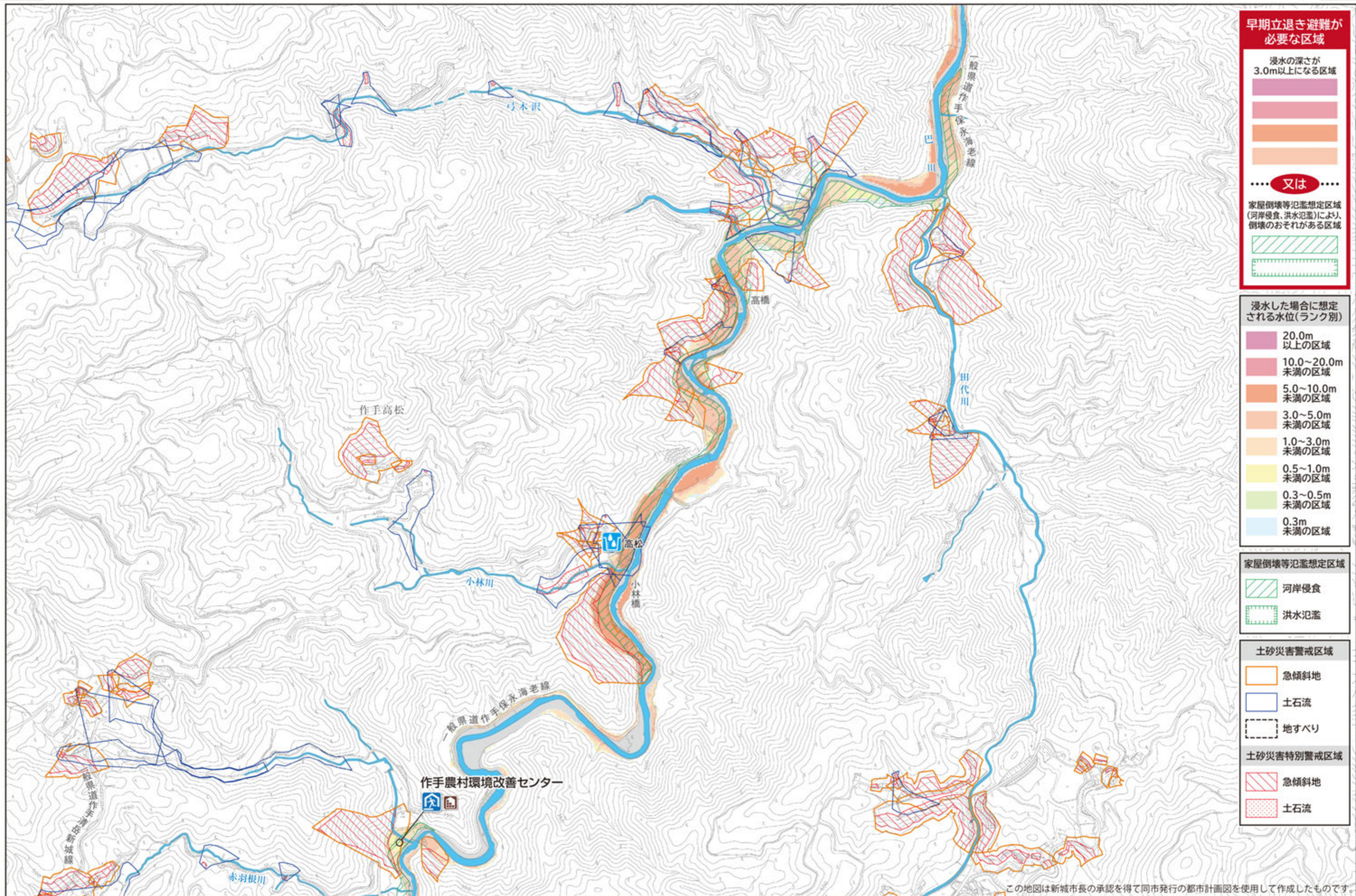
土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



早期立退き避難が必要な区域

- 浸水の深さが3.0m以上になる区域
- ..... 又は .....
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流





早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域

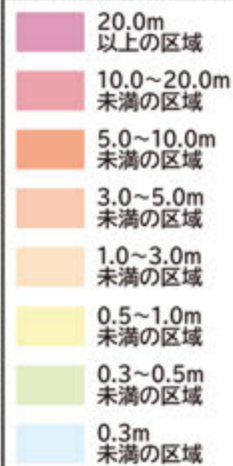


..... 又は .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



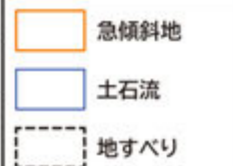
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



御岳山

作手荒原

東御沢川

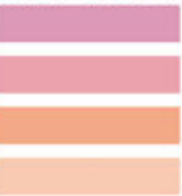
雁峰山

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

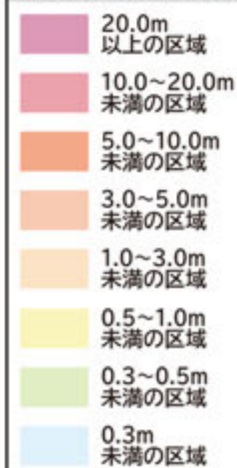


..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。

戸津呂駐在所



早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域



又は

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



浸水した場合に想定される水位(ランク別)



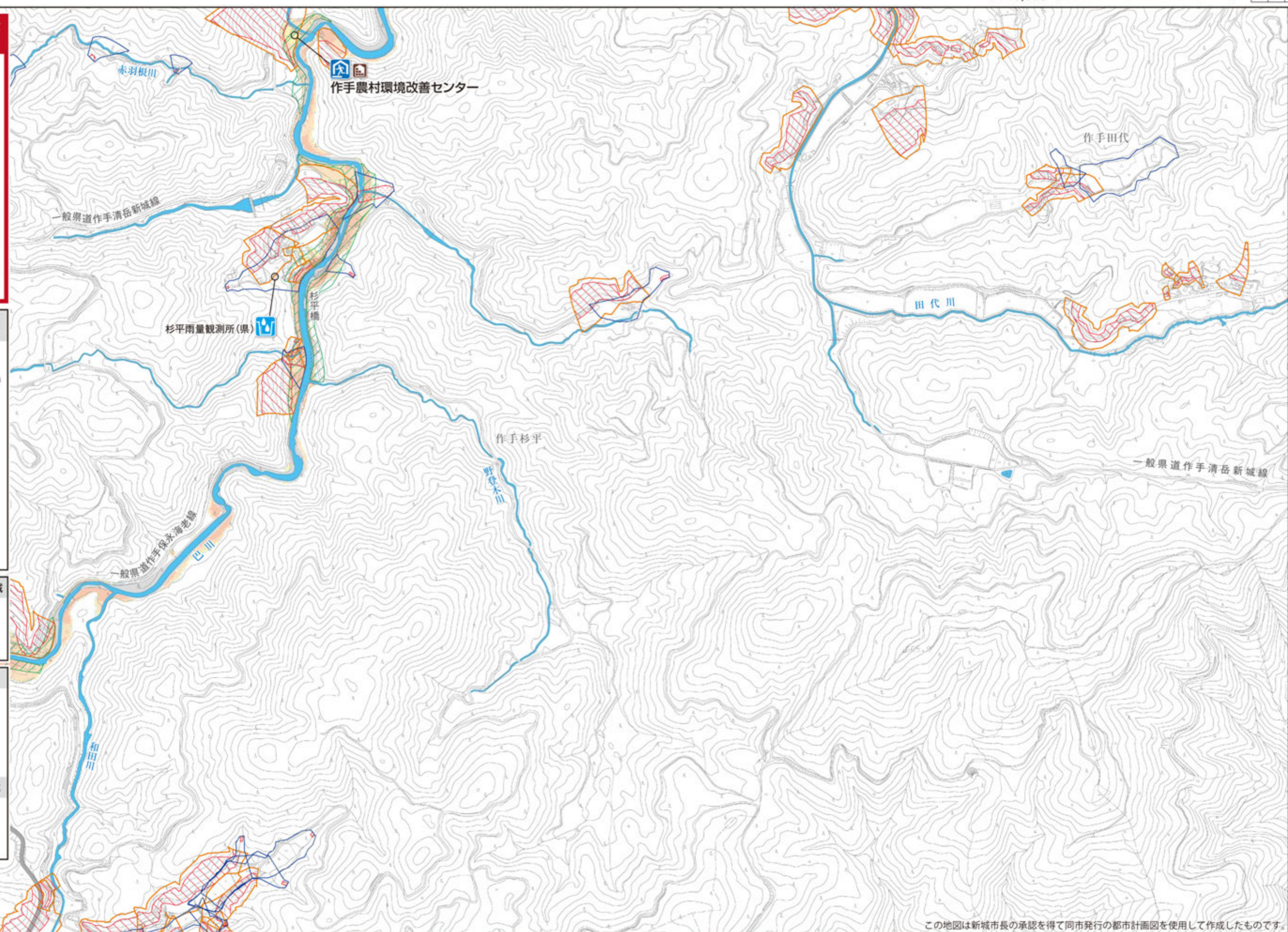
家屋倒壊等氾濫想定区域



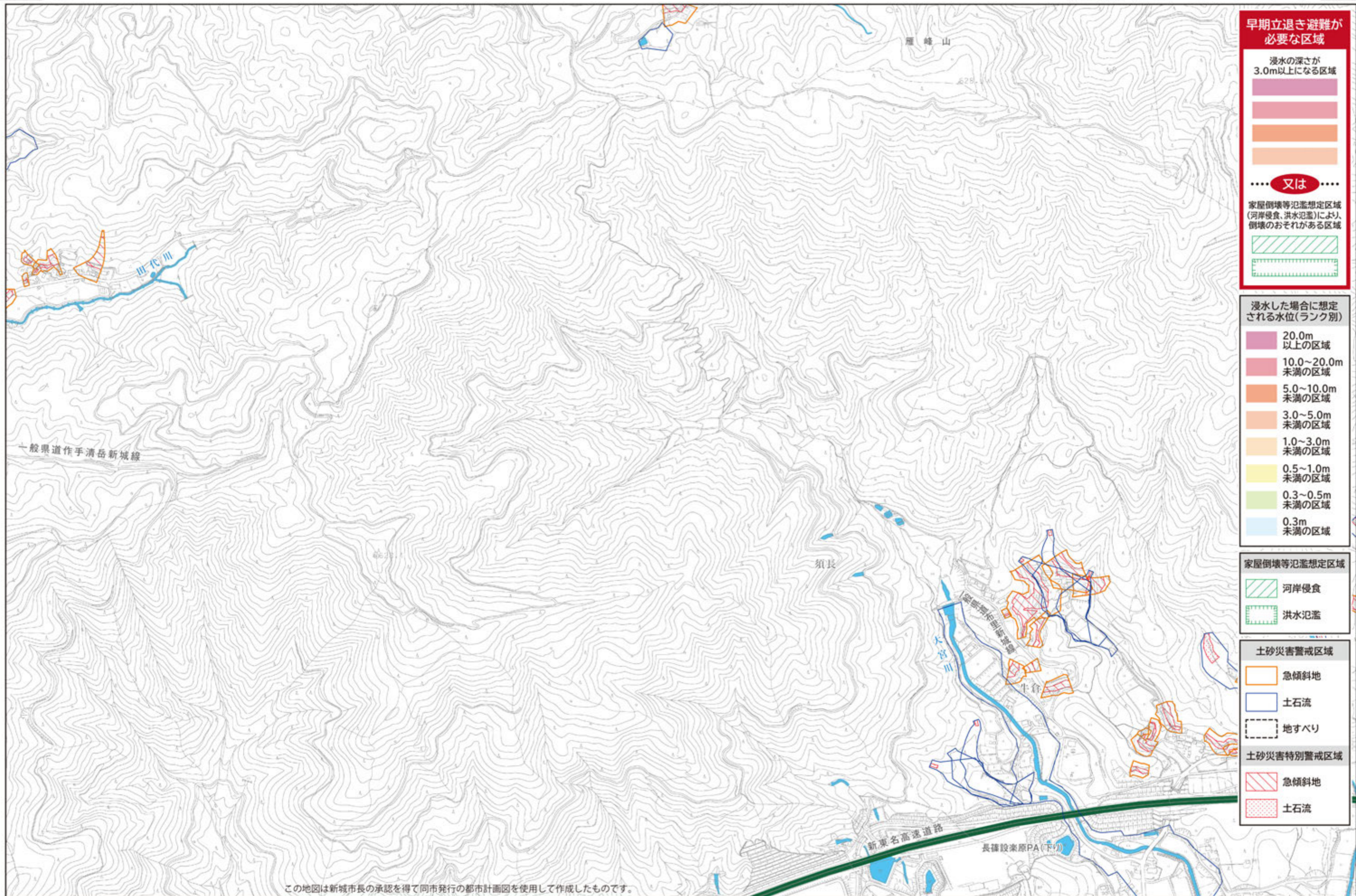
土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



**早期立退き避難が必要な区域**

浸水の深さが3.0m以上になる区域

- 3.0m以上
- 2.0m以上
- 1.0m以上
- 0.3m以上

..... **又は** .....

家屋倒壊等氾濫想定区域  
(河岸侵食、洪水氾濫)により、  
倒壊のおそれがある区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

浸水した場合に想定される水位(ランク別)

- 20.0m以上の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 洪水氾濫

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地
- 土石流
- 地すべり

土砂災害特別警戒区域

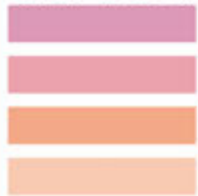
- 急傾斜地
- 土石流

この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



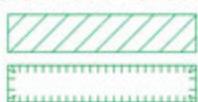
早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域



..... 又は .....

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



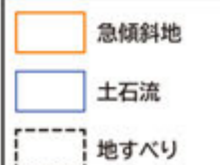
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域

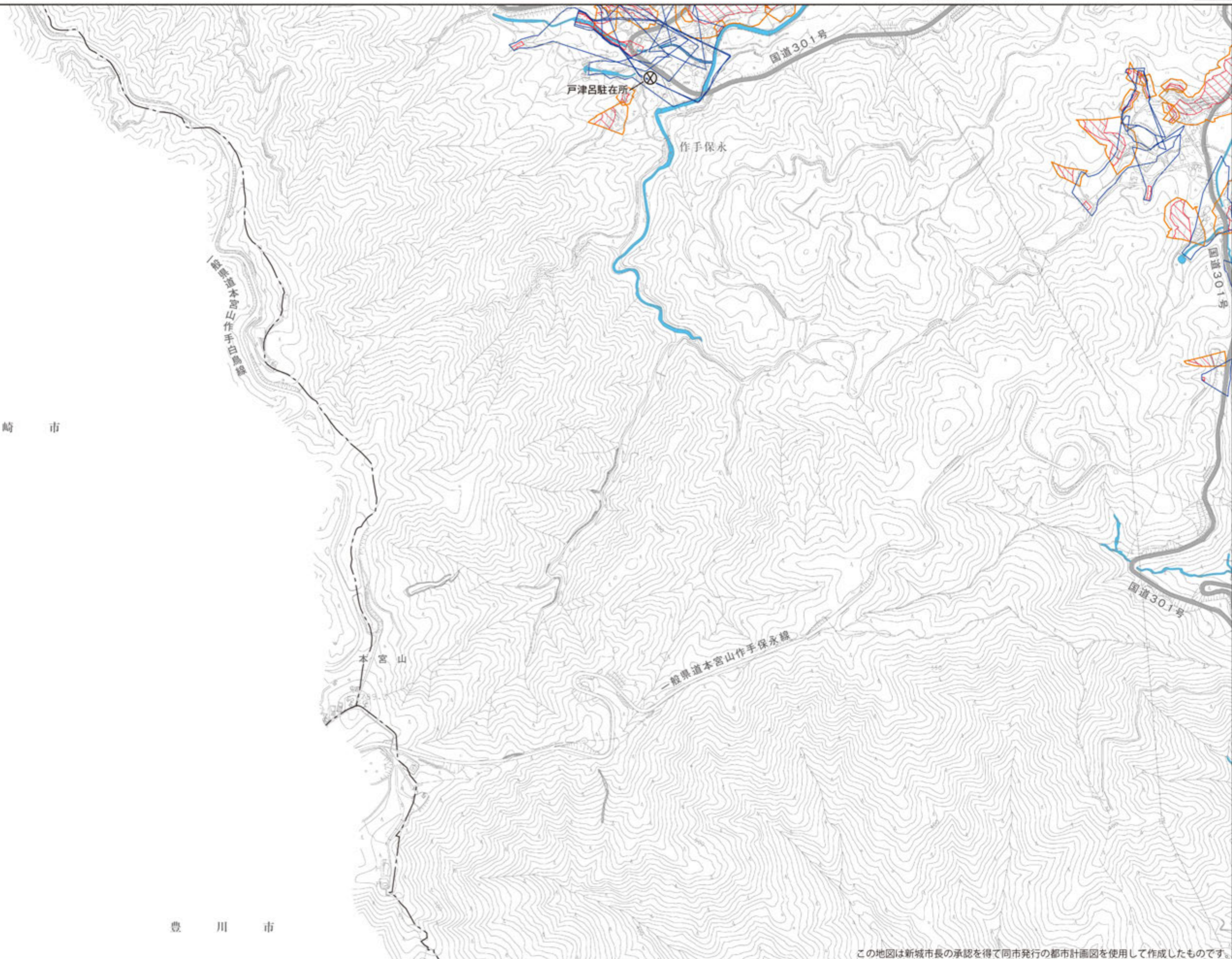


土砂災害特別警戒区域



岡崎市

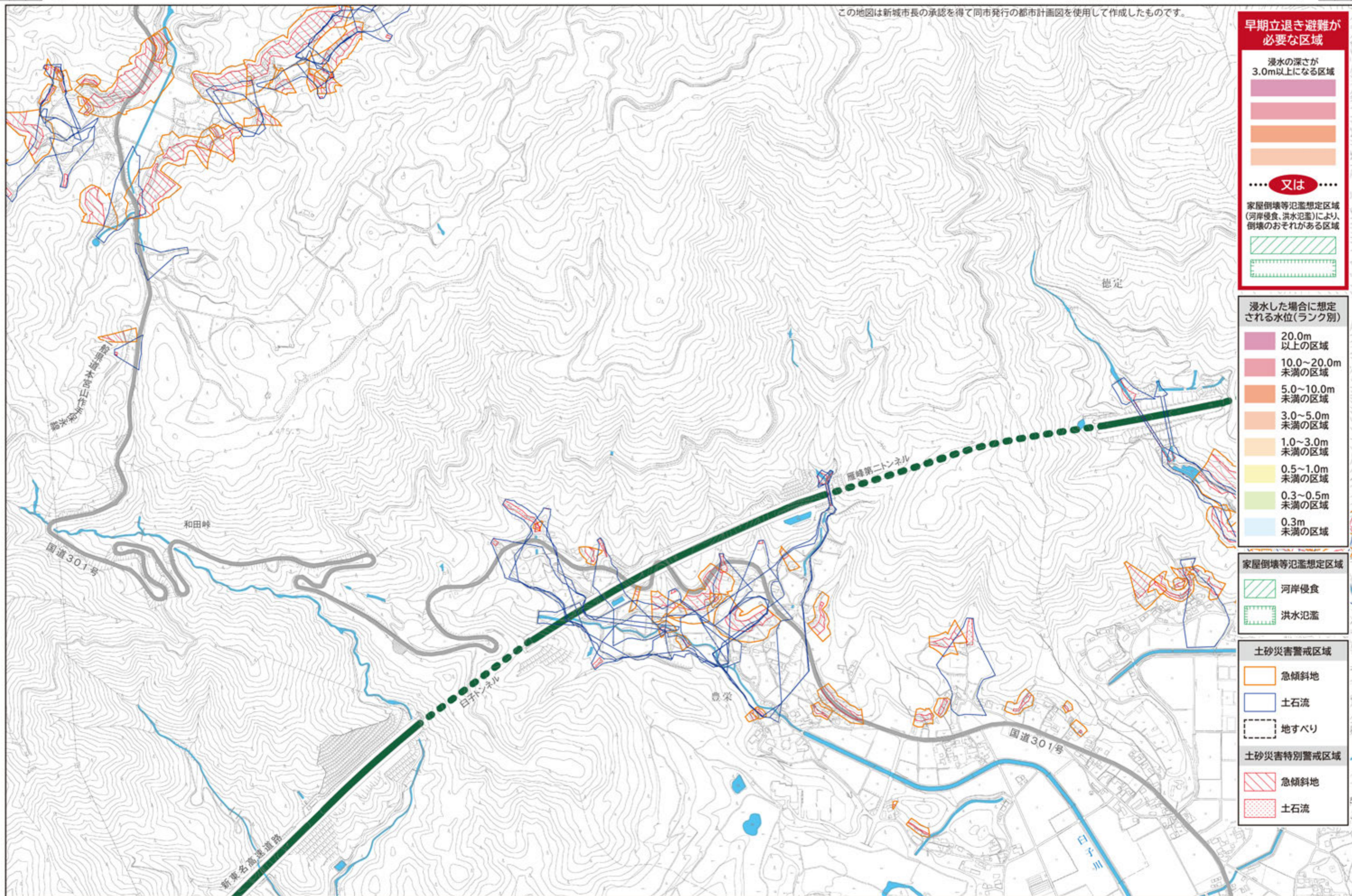
豊川市



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



この地図は新城市長の承認を得て同市発行の都市計画図を使用して作成したものです。



早期立退き避難が必要な区域

浸水の深さが3.0m以上になる区域

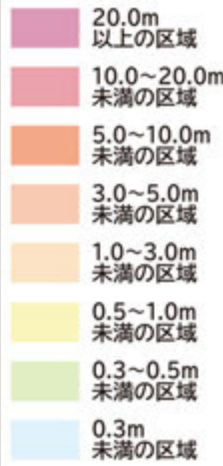


..... 又は .....

家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食、洪水氾濫)により、倒壊のおそれがある区域



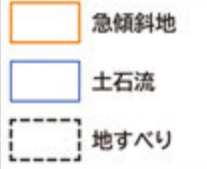
浸水した場合に想定される水位(ランク別)



家屋倒壊等氾濫想定区域



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域

